

## 変化パターンからみる近現代漢語の品詞用法

永澤 濟

nagasawaitzuki@gmail.com

キーワード： 漢語、品詞、変化、近代、現代、日本語

### 要旨

日本語における漢語の中には、近代から現代にかけて、品詞用法に変化がみられる語が多くある（例：「帝王の暴虐が、頭脳に深刻せられ）。現象自体はこれまでも指摘されてきたが、個別の事例を指摘するにとどまり、変化の実態が十分に明らかになっているとはいえない。多数の語が、短期間に文法的機能を変化させたことは、個々の語を超え、大局的に捉えるべき現象だといえる。本稿では、そのための基礎データとして、漢語 700 語について、近代に、名詞・形容詞・副詞・動詞の 4 種のうちいずれの用法をとり得たのかをコーパス調査し、現代と比較した。そして、近代から現代に至る変化の実態を、「理論上」可能な変化パターン 225 通りと、「実際」に現れる変化パターンとの対比により示した。

### 1. はじめに

日本語で、近代と現代の漢語を比べたとき、顕著な相違点として、品詞の問題が挙げられる。近代日本語の漢語の中には、次の (1) — (14) ように、現代にはみられない品詞用法をもつ語が多い。

- (1) 時に悪霊余に告て曰く、「汝祈禱の熱心を以て不治の病者を救ひし例を知らざるか、汝の祈禱の聴かれざりしは汝の熱心足らざりしが故なり」と、  
〔内村鑑三『基督信徒の慰』／1893年〕
- (2) 殊に其設備の嶄新と、精鍊規模の雄大と、採鑛額の巨大とに有て恐らく東洋無比たる小坂鑛山がある。  
〔浅田江村「秋田大観」(『太陽』)／1909年〕
- (3) 然るに之に對する政府當局の意見なりと云ふを聞くに、將來郵便貯金を公債に投入せず、全部日本銀行に依托して、運轉せしめば啻に民間の資本を奪はざるのみならず、却て豊富の資金を財界に寄與する効ありと稱す。  
〔小松崎筑嶺「經濟時評」(『太陽』)／1901年〕

- (4) 斯ういふ様な譯で國運の隆盛ならざる所には偉大の人物が出る事が甚だ困難であります、

〔井上哲次郎「戦争後の學術」(『太陽』) / 1895年〕

- (5) 殊に私は長い間美術家の溜つて居るところにも住つて居たので、有名なあばれ者と言はれるそれ等美術家の、本當な性質と、外に現はれた舉動を知ることが出來た。

〔黒田清輝(談)「仏國に於ける寄宿舎生活」(『太陽』) / 1909年〕

- (6) 只さへ沈黙な男は益不愛想になつて、始終怒つてゝもゐるかのやうである。

〔小栗風葉「一腹一生」(『太陽』) / 1901年〕

- (7) 愈伊太利がアルバニアを占領し、之に鐵道を敷設するに於ては、巴爾幹諸邦の産物はアルバニアに向ひ、茲に伊太利巴爾幹貿易の俄然たる大發達を見ること、昭々瞭々、一點の疑惑を挟むを得無いのである。

〔米田実「伊太利のアルバニア政策(希臘の近状に及ぶ)」(『太陽』) / 1917年〕

- (8) 斯くては何時解決を見るべきや知る可からざるが故に、日本政府は此處に斷然たる決意をなし、小村外相は命を伊集院駐清公使に傳ふる處ありしが、

〔\*「彙報」(『太陽』) / 1909年〕

- (9) 所が、法學の觀念の無い人の中には、動もすると自分の財産を自分に處分するのだから、それはめい〜の勝手の談で、損を仕様が徳を仕様がかまつて貰ふに及ばぬ、などと云ふ者があるから、こゝで處分權の觀念を一言したいと思ふ。

〔岡田三面子「法律時評」(『太陽』) / 1901年〕

- (10) 氏最も雪舟雪村を愛す嘗て曰く彼れ形骸を外にし榮辱の念なく誠意之を絹素の上に置くのみ是を以て神至り筆従がふ構思苦慮して後ち成るものゝ比にあらざるなりと

〔岡倉天心「橋本雅邦」(『太陽』) / 1895年〕

- (11) 事の實際に於て此種の監督者が眞實に 誠意に、能く其職責を果しつゝあるやば予輩の頗る疑迷とする所なり

〔佐野善作・祖山鍾三「商業世界」(『太陽』) / 1901年〕

- (12) 若しもその目的を知らずして唯議論にのみ熱心し、恰も議論を目的として議論する{こと}あらば、その議論は唯喧嘩の種たるべきのみ。

〔福澤諭吉『通俗國權論 二編』 / 1879年〕

- (13) それで高柳は今となつて自分が生活に困難しているものだから、後悔して、さぞ先生も追い出されたために難義をしたろう、逢つたら謝罪するって云つてましたよ

〔夏目漱石『野分』 / 1907年〕

- (14) 殊に專制國の帝王の暴虐が、頭腦に深刻せられて居るので、極端な共和主義者である。

〔西湖漁郎「支那政界の中心人物(下)」(『太陽』) / 1917年〕

(1) — (4) の名詞用法、(4) — (8) の形容詞用法、(9) — (11) の副詞用法、(12) — (14) の動詞用法は、いずれも現代には失われている（各品詞の定義は後述<sup>1)</sup>）。

このように、近代から現代にかけて漢語の品詞用法に変化がみられること自体は、これまでも度々指摘されてきた。

池上禎造（1953, 1954）は、「今日の用法と異なるもの」として、「残念し」「確定なる」「適当しない」「複雑して」等が近代に見られたことを指摘する。鈴木丹士郎（1998）は、「今日と異なる品詞性」として、近代（明治期）に、「思想し」「損害する」「附近する」「習慣して」「貴重す」「特有する」「悲痛し」等の例があることを示し、「明治期には今日よりも漢語が多品詞にわたって用いられることが多いように思われる」とする。鈴木英夫（2005: 182-183）は、明治期には語法の面で「今日と異なる用法」があるとし、例として「熱心する」「写真する」「自信する」「矛盾な（人間）」「消極な（哲学）」を挙げる。こうした指摘は、各種文献から得た実例に基づくもので、重要な事実を示す。

しかし、いずれも目立った変化が例示されるにとどまり、近代から現代にかけて多くの漢語に並行して起こった品詞用法の変化の実態が十分に明らかになっているとは言えない。本稿では、多数の語が短期間に品詞用法を変化させたことは、個々の語を超え、大局的に捉えるべき現象だと考える。そのための基礎的データとして、以下、漢語の品詞用法の変化の実態を、「理論上可能な変化パターン」と、「実際に現れる変化パターン」との対比により整理した結果を提示する。

## 2. 変化パターン

まず、「変化パターン」とは何か、ということから述べる。たとえば「熱心」は、近代に次のように、名詞、形容詞、副詞、動詞としての用法をもつ。

### (15) 「熱心」

- a. 時に悪霊余に告て曰く、「汝祈祷の熱心を以て不治の病者を救ひし例を知らざるか、汝の祈祷の聴かれざりしは汝の熱心足らざりしが故なり」と、

〔内村鑑三『基督信徒の慰』／1893年〕

- b. 如何して／＼我輩程熱心な同権論者は恐らくは有るまいと思ふ。

〔二葉亭四迷『浮雲』／1887-1889年〕

<sup>1)</sup> 本稿では、文中での機能に基づき、品詞を判定する。たとえば、「熱心な人」の「熱心な」と、「熱心に勉強する」の「熱心に」は、一般に、「熱心だ」という形容動詞の活用形の一とされることが多いが、本稿では、それぞれを異なる品詞（「熱心な」は形容詞、「熱心に」は副詞）とみなすこととする。

- c. 余輩は勿論世間の學者も西洋の事情を明にして我國に益する {こと} あらんとて 熱心勉強する {こと} ならん

[福澤論吉『通俗国権論』/1878年]

- d. 私は翌日早速錦町の某私法律学校へ入学の手續を済ませて、其処の生徒になって、珍らしい中は熱心に勉強もしたが、その中に段々怠り勝になった。

[二葉亭四迷『平凡』/1907年]

- e. 若しもその目的を知らずして唯議論にのみ熱心し、恰も議論を目的として議論する {こと} あらば、その議論は唯喧嘩の種たるべきのみ。

[福澤論吉『通俗国権論 二編』/1879年] [= (12)]

(15a) は名詞、(15b) は形容詞、(15c) (15d) は副詞、(15e) は動詞として機能している。このうち、現代に残るのは形容詞と副詞の用法のみで、名詞と動詞の用法は失われている<sup>2</sup>。つまり、「熱心」は、近代の名詞・形容詞・副詞・動詞の4用法のうち、名詞と動詞の用法を失うという変化パターンを示す語である。

次の「乾燥」は、「熱心」とは異なる変化パターンを示す。

(16) 「乾燥」

- a. 火室と烟突を相接續する界の處に、水を盛りたる器を載せ、これより水蒸氣を發散せしめて、室内空氣の乾燥を防ぐ様にしてある事等が特徴であります、

[石原笠軒「煖室法の種類」『太陽』/1901年]

- b. 極めて乾燥なる暖地にも能く生育す。特にアラビヤにても生育甚だ佳良にして、埃及及アルゼリーにも能く産す。故に大麥は熱帶より寒帶に亘りて其栽培區域を有するものなり。

[上野英三郎「農業世界」『太陽』/1901年]

- c. 渠は美なる花と特色なる葉を見て容易に其機那樹たるを判断し、直に之を伐仆して樹皮の剥離に着手す、皮は皆暫時日光に晒露し、四方形に截りたるを幾枚となく重ねて、乾燥するに至る迄、重壓を加へ置くなり、

[市村塘「機那樹の培養」『太陽』/1895年]

(16a) は名詞、(16b) は形容詞、(16c) は動詞として機能している。このうち、現代に残るのは、名詞と動詞の用法のみで、形容詞の用法は失われている。つまり、「乾燥」は、近代にもっていた名詞・形容詞・動詞の3用法のうち、形容詞の用法を失うという変化パ

<sup>2</sup> ただし副詞用法については、現代に残るのは (15) d) のような「-に」形のみで、(15) c) のような「-φ」形 (本稿で、「-φ」は、ゼロ接辞・ゼロ形態素を表す) の副詞用法は消失している。

ターンを示す語である。

さらに別の変化パターンを示す語を挙げよう。

(17) 「利益」

- a. 勿論民間でも随分無謀なことをしなかつたとは云へぬけれども、民間の事業は利益がなくなれば、勢ひ一時中止若くは全く止めなければならぬと云ふ傾きがある。

〔園田孝吉「政府の新事業整理問題」(『太陽』) / 1901年〕

- b. 速記録を見ると随分切り込んで居るやうだが、新聞紙には政府の利益な點を詳しく書いて本黨の利益な點を省き、そこで一蹴さるとあるのだ。

〔鬼谷庵「政界鬼語」(『太陽』) / 1925年〕

- c. 預金を爲すに於ては、一時の風聲に驚かされて、漫りに取付を爲すことなく、資金の増殖を計り、以て自己並に一般社會を利益することを努めざるべからず。

〔小松崎吉雄「金融界の動乱に就て」(『太陽』) / 1901年〕

(17a) は名詞、(17b) は形容詞、(17c) は動詞として機能している。このうち、現代に残るのは、名詞用法のみで、形容詞と動詞の用法は失われている。つまり、「利益」は、近代にもっていた名詞・形容詞・動詞の3用法のうち、形容詞と動詞の用法を失うという変化パターンを示す語である。

(18) 「自信」

- a. 「だから此の際旅行は至極好いでせうよ。さう云ふ訳なら一つ勧めて見ませう。然しうんと云つてすぐ承知するかね。中々動かない人だから、ことによると六づかしいね」Hさんの言葉には自信がなかつた。

〔夏目漱石『行人』 / 1912-1913年〕

- b. 昨夕東京を立ってから、まだ人間に口を利いた事がない。人から言葉を掛けられようなどとは夢にも予期していなかつた。言葉を掛けられる資格などはまるで無いものと自信し切っていた。

〔夏目漱石『抗夫』 / 1908年〕

(18a) は名詞、(18b) は動詞として機能している。このうち、現代に残るのは、名詞用法のみで、動詞の用法は失われている。つまり、「自信」は、近代にもっていた名詞と動詞の2用法のうち、動詞の用法を失うという変化パターンを示す語である。

以上4語について、変化パターンを次のように記述することができる(名詞をn、形容詞をadj、副詞をadv、動詞をvとおき、変化の方向を記号>で表す)。

(19)	近代	>	現代
「熱心」:	n, adj, adv, v	>	adj, adv
「乾燥」:	n, adj, v	>	n, v
「利益」:	n, adj, v	>	n
「自信」:	n, v	>	n

「熱心」のように、4つの品詞用法のうち2つを失う変化もあれば、「乾燥」「利益」のように、3つの品詞用法のうち1つまたは2つを失う場合もあり、「自信」のように、2つの品詞用法のうち1つを失う場合もある。このように、近代から現代にかけての漢語の品詞用法の変化には、種々の変化パターンが存在する<sup>3</sup>。

ここで、理論上の計算をしてみると、名詞・形容詞・副詞・動詞のいずれか1つ以上の品詞を含む（ただし、同じ品詞が重複しない）組み合わせは、下記の通り、15通り ( $4C_1+4C_2+4C_3+4C_4$ ) あり得る。

(20)

品詞1つの組み合わせ ( $4C_1$ 通り):	[n], [adj], [adv], [v]
品詞2つの組み合わせ ( $4C_2$ 通り):	[n, adj], [n, adv], [n, v], [adj, adv], [adj, v], [adv, v]
品詞3つの組み合わせ ( $4C_3$ 通り):	[n, adj, adv], [n, adj, v], [n, adv, v], [adj, adv, v]
品詞4つの組み合わせ ( $4C_4$ 通り):	[n, adj, adv, v]

近代においても現代においても、この15通りの組み合わせがそれぞれ成立し得るので、近代から現代への4品詞の変化パターンは、15の2乗、すなわち225通りあり得ることになる（変化しない15通りを含む）<sup>4</sup>。

このことを、次頁表1のような225マスの表に表してみよう。縦軸に、近代の15通りの組み合わせを取り、同じく横軸に、現代の15通りの組み合わせを取る。縦軸の各マスを横にたどると、近代から現代に至る4品詞の変化の、理論上の全パターンが得られる（上述「熱心」「乾燥」「利益」「自信」の4語を、表中の、それぞれの変化パターンを表すマスに記入してある）。表中、対角線上に並ぶ網掛け部分は、変化しない15通りを表す。

本稿では、700の漢語について、この表のどのマスにあてはまる語であるのかを示し、理論上の225通りのうち、実際にはいかなる変化パターンがみられるのかを明らかにする。

<sup>3</sup> 各品詞用法の範囲内で起きた変化もあるが、今回はそのような変化には注目しない。たとえば動詞の場合、自他両用動詞が、自動詞あるいは他動詞としての用法を失うという変化がみられるが、そのような、「動詞」という品詞内部で起きた変化については本稿では捨象する（漢語動詞の自他体系の変化について、詳しくは永澤濟2007を参照されたい）。

<sup>4</sup> ただし、「225通り」とは、近代を点と考え、現代を点と考え、その間の変化は1回以下だと仮定した場合の数。

表1 近現代期品詞用法の理論上の変化パターン

現代 近代		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		n	adj	adv	v	n adj	n adv	n v	adj adv	adj v	adv v	n adj adv	n adj v	n adv v	adj adv v	n adj adv v
1	n															
2	adj															
3	adv															
4	v															
5	n adj															
6	n adv															
7	n v	自信														
8	adj adv															
9	adj v															
10	adv v															
11	n adj adv															
12	n adj v	利益						乾燥								
13	n adv v															
14	adj adv v															
15	n adj adv v							熱心								

### 3. 調査方法

#### 3.1 調査語の選定

##### 選定方法

変化パターンの分布を調査する前に、調査対象とする漢語の選定を行った。選定にあたり、国立国語研究所(2004)『分類語彙表 増補改訂版』(以下、『分類語彙表』とする)を用いた<sup>5</sup>。本書は、語彙調査に基づき、現代の日常社会で用いられる日本語の語及び表現を集め、その使用される分野ごと(「生産物および用具」「自然物および自然現象」等)に分類したものである。

第一段階として、『分類語彙表』の索引で一覧される97,022語(複数の分野に掲載されている語も各1語と数えているため重複を含む)から、全ての漢語を抽出した<sup>6</sup>。全数32,722語(重複を含まない)である。ここから、一字及び三字以上の漢語を除き、二字漢語のみを抽出した。全数23,512語である。

第二段階として、抽出した23,512語の各漢語について、国立国語研究所(編)『太陽コーパス』(月刊誌『太陽』の1895年、1901年、1909年、1917年、1925年の各巻を電子テキスト化したもの)<sup>7</sup>内の出現数を調べた。出現数のカウントは、本調査のために渡邊績央氏によって作成された電算機プログラムによる。出現数は、新字に加え、旧字・異体字、及び異表記(「状況/情況」、「差異/差違」のような関係にあるもの)での出現数をカウントし、合計した数である。<sup>8</sup>

<sup>5</sup> 野村雅昭・山下喜代(1993)、野村(1999)が、『分類語彙表』に基づく「現代漢語データベース」作成の試み、及び基本漢語の抽出方法について述べており、参照した(同データベースは2010年6月現在未公開)。

<sup>6</sup> 『分類語彙表』は、「安心する」のように、漢語語幹に和語形態素が結合した「派生形」を多く採録する。派生形は抽出対象から除いた。具体的には、次の形の語を除く。「-じ」(1語)、「-した」(28語)、「-して」(4語)、「-じて」(3語)、「-じる」(50語)、「-ず」(6語)、「-する」(7038語)、「-ずる」(52語)、「-たる」(5語)、「-で」(2語)、「-と」(4語)、「-として」(7語)、「-な」(1語)、「-なる」(2語)、「-に」(36語)、「-にして」(1語)、「-の」(4語)、「-は」(1語)、「-も」(1語)。

<sup>7</sup> 『太陽』(1895～1928年に博文館より刊行)は広範なジャンルと多彩な執筆者を特徴とする。『太陽コーパス』の総文字数は約1450万字、記事数は約3400本、著者数は約1000人。

<sup>8</sup> ここでの「新字」とは、『分類語彙表』での表記のこととする。一般に、「旧字」及び「異体字」の範囲(外延)は必ずしも一定ではない。本研究では<http://www.hyuki.com/aozora/replace.cgi>で公開されている字体変換プログラム『校閲君』(バージョン1.1.0)で変換される範囲で、旧字体・異体字での検索を行った。

なお、『太陽コーパス』にも、字体変換辞書(『太陽』に用いられている漢字のうち、JISX0208 1997に異体字が存在するもの全てについての、「指定字体(見出しとなる字体)」「等価字体(『太陽コーパス』内で指定字体と等価の関係にある異体字)」「参考字体(同、等価でない



このデータをもとに、出現数が80例以上の語3,536語の中から、現代にも日常的に使われる700語を選定し、調査の対象語とした<sup>9</sup>。ただし選定にあたり、「出現数」から、「分析の対象外とすべき文字列（次節3.2のⅧ〈その他〉に分類される文字列）の合計」をひいた数が40未満の語は除いた。

## 二字漢語に絞る理由

ここで、調査対象を二字漢語に絞る理由を述べておきたい。第一に、日本語の漢語の中で、二字漢語は、種類と使用頻度において中心的な位置を占めることによる。そのことは、『分類語彙表』に採録された二字漢語の合計数(23,512語)が、一字及び三字以上の漢語の合計数(9,210語)を大きく上回っていることからもうかがわれる。

第二に、一字漢語は、二字漢語とはふるまいを異にする面があり、そのことが、品詞の問題を考察するにあたり、看過出来ないからである。たとえば、二字漢語を語幹とする漢語動詞は、多くの場合、次のような名詞化ができる。

(21)

魚を加熱する → 魚の加熱

違反者を処罰する → 違反者の処罰

勝敗を決定する → 勝敗の決定

---

異体字)」の3種の情報が収められている)が付属しているが、本研究では、技術的な理由により、『校閲君』の方を用いた。『校閲君』で変換される字体は、大部分が、『太陽コーパス』付属の字体変換辞書における「指定字体／等価字体」に重なりとみられるが、両者の間に、主として次のような差違がある。

- ◆『校閲君』で変換するが、『太陽コーパス』の字体変換辞書では変換されない字  
(本研究では、各字体を互いに等価とみる。)  
「堯／堯」「穰／穰」「余／餘」
- ◆『校閲君』で変換されないが、『太陽コーパス』の字体変換辞書では変換する字  
(本研究では、(A)については各字体を互いに等価とみるが、(B)については各字体を互いに非等価とみなし、それぞれを異なる文字として区別する。)  
(A)「莊／莊」「富／富」「峰／峯」「器／噐」「窓／窗」「氷／冰」「回／回」「予／豫」「蒹／蒹」「鉄／鉄／鐵／鐵」「鋳／鑄」「腸／腸」「場／場」  
(B)「杯／盃」「島／嶋」「驅／駈」「翻／翻」「婦／婦」「著／着」「園／園」「野／埜」「模／模／模」「涙／泪」「淫／姪」「曖／曖」「昧／昧」「跡／蹟／迹」

また、「異表記」とは、『分類語彙表』の索引に、「状況・情況」のように併記されている場合の2番目以降の表記(及びその旧字体・異体字表記も含む)を指す。加えて、筆者の判断で「異表記」として検索対象に含めた語(「予」を「豫」、「付」を「附」、「究」を「窮」、「瞭」を「瞭」と表記する等)を含む。

<sup>9</sup> 調査の対象を、『太陽コーパス』における出現数が80例以上の語の中から選んだのは、調べたい品詞の用法が、当時、実際には存在しながらも偶然にコーパス内に現れなかったという確率を、可能な限り下げるためである。ただし、「80例」という数の妥当性はなお検討の余地があると思われる。

一方、同様の意味をもつ語であっても、一字漢語を語幹とする場合には、同様の名詞化ができない。

(22)

魚を熱する → 魚の\*熱

違反者を罰する → 違反者の\*罰

勝敗を決する → 勝敗の\*決

これは、「熱する」「罰する」「決する」が、それぞれ「熱」「罰」「決」だけを切り離すことが難しい、融合度の高い動詞であることの表れとみることができる。

また、一字漢語を語幹とする動詞に「感ずる」「信ずる」「動ずる」「命ずる」等がある。これらは、「-する」ではなく、その音韻変化形とみられる「-ずる」という形態素を伴っている。また、「感じる」「信じる」「動じる」「命じる」のように、「-じる」を伴う形式もある。「する」は、それ単独で動詞になるが、「-ずる」「-じる」は単独では使用されない。このことは、漢語語幹と「-ずる」「-じる」との融合度の高さを示しているとみることができる。このような現象は、二字漢語にはみられない。

よって、「熱」「罰」「決」「感」「信」「動」「命」といった一字漢語について品詞用法の広がり調べることと、二字漢語についてそれを行うこととは、並行ではないと考えられる。

第三に、三字以上の漢語は、二字漢語（及び一字の接辞）をベースにした複合語が多く（たとえば、「違法駐車」「強制処分」「不完全燃焼」「圧倒的」「共通性」等）、それらの分析に先んじて、その要素となる、より基本的な、二字の漢語に絞って分析を行うことが適切と考えられるからである。<sup>10</sup>

なお、以上のような一字及び三字以上の漢語の特殊性を考慮したうえで、その品詞用法の調査を行うことは有効であり、稿を改めて行うべきものとする。

### 3.2 『太陽コーパス』における用例調査

選定した700語が、近代に、名詞・形容詞・副詞・動詞の4品詞のうち、どの用法をもっていたかを判定するため、『太陽コーパス』に現れた全用例を次のいずれかに分類し、分類ごとの用例数を数えた<sup>11</sup>。

<sup>10</sup> ただ、三字以上の漢語の中には、「不思議」（「不可思議」の略とされる）のように、複合語と捉えにくいものも含まれるが、そうした語も分析対象から外れることになる。「換骨奪胎」のように、複合語ではありながら要素間の結びつきが強い語についても同様である。

<sup>11</sup> 用例の検索及び分類にあたり、国立国語研究所作成の全文検索システム『ひまわり』を利用した。『ひまわり』による検索結果は、KWIC形式で表示され、検索語の前後の文字列によるソートができるため、品詞判定が効率的に行える。

- (i) 名詞 - a
- (ii) 形容詞
- (iii) 副詞
- (iv) 動詞
- (v) 名詞 - b (連体修飾「-の」形)
- (vi) 名詞 - c (「-さ」形)
- (vii) 除外
- (viii) その他

それぞれの詳しい定義(分類基準)は以下の通りである。いずれも、調査対象 700 語について、コーパス上の全用例を分類するために立てた、帰納的な定義である。

(i) 名詞 - a

一般的な名詞の定義に準ずる。「が」「を」「に」「と」「の」等の格助詞、「は」「も」「さえ」「のみ」等の係助詞または副助詞が後接し、文中で主語・目的語・補語等として機能する場合を、〈名詞 - a〉とする。無助詞でも、格助詞を伴うのと同様に機能する場合も、ここに分類する。名詞化接辞「-さ」を伴うものは、後述〈名詞 - c〉とし、ここには含めない。

〔〈名詞 - a〉の例〕

- (23) それに前述のやうな原因による小作人の思想動搖が衝突して問題が起るやうになつたのである。

〔矢野恒太『時潮漫語』(『太陽』) / 1925 年〕

- (24) 今や日清兩國の戦争は將に其結局を告げんとし、茲に第四回内國勸業博覽會を開設して全國の物産を一堂の中に陳列し、農工商の當業者は勿論普く國民をして之を縦覽せしめ以て我邦の富源は如何なるものなるかを熟知せしめたり、

〔金子堅太郎『博覽会の沿革及其効能』(『太陽』) / 1895 年〕

- (25) 苟くも自己の主張に關し又た他人の名譽に關することを記するに當りては先づ其の記事の確實を保證するに足る事實を擧げなければならぬ。

〔浮田和民『早稲田大学紛擾の真相及其の根本問題』(『太陽』) / 1917 年〕

- (26) 政務の複雑に伴ふて自然産馬業に對する獎勵の紀綱を弛め、夫より漸次事業は衰頽に赴きたるも、政府は敢て顧慮せざるものゝ如く、民業に放任したる姿なれば斯業の衰微は殆んど名状すべからざる有様となれり、

〔\*「農業」(『太陽』) / 1895 年〕

(ii) 形容詞

「-な」「-なる」「-たる」「-とした」の接尾辞を伴って名詞に前接し、その名詞を修飾する場合を、〈形容詞〉とする。

一般に、形容詞は、名詞に前接する「限定形容詞 (attributive adjective)」(たとえば、「白い花」と、述語の位置に立つ「叙述形容詞 (predicative adjective)」(たとえば、「この花は白い」)の二種があるとされる。本稿では、限定形容詞のみを〈形容詞〉とする(叙述形容詞はここに含めず、後述の〈除外〉として扱う)。

〔〈形容詞〉の例〕

- (27) 慶一といふ存在は、善吉にとって我子でもなく、博士の世嗣でもなく、蛇毒研究の貴重な材料、生きた実験記録であるにすぎないのであつた。

〔三上於菟吉「(長篇小説) 蛇人」(『太陽』) / 1925年〕

- (28) これは兩極端の例であるが、では普通な人はどれ位の分量が適當であるかといへば、四デシネムから七デシネムの間である。

〔三浦政太郎「最近栄養学上の進歩」(『太陽』) / 1925年〕

- (29) 此の如く寒帯地方に適するのみならず、極めて乾燥なる暖地にも能く生育す。

〔上野英三郎「農業世界」(『太陽』) / 1901年〕

- (30) 要するに翻刻規則の改正と第三回の許可は、精思熟慮の結果断然たる處分に出てしなり。

〔文部省「国定教科書の翻刻発行に就きて」(『太陽』) / 1909年〕

- (31) 進化といふ漠然とした觀念を、初めて組織立つて發表したのは、千八百四十四年にロバート、チェムバースが匿名で出した「博物生起論」である。

〔中島孤島「ダーウィンとウォレス」(『太陽』) / 1909年〕

(iii) 副詞

「-と」「-に」「-として」「-にして」のいずれかの接辞が後接するか、「-φ」形をとり、動詞、形容詞、または文の述語を修飾する場合を〈副詞〉とする。また、同様の形式をとり、文全体を修飾する場合も〈副詞〉とする。

原則として、「-と」「-に」「-として」「-にして」「-φ」以外の形式は、〈副詞〉に分類しない。たとえば次の下線部は文中で副詞的に機能するが、「〈名詞-a〉+格助詞」とみる。<sup>12</sup>

<sup>12</sup> 本稿の定義では、「-で」形、「-にて」形は〈副詞〉には含まれないが、次のように、「-に」形の〈副詞〉と非常に類似の機能をもつ場合がある。

- (i) a. お>! どうか、あなた様のお力で、あの人が無事で歸つて下さいます様に!  
〔加能作次郎「漁村賦」(『太陽』) / 1917年〕

- (32) 之を解決せんことは政府の獨力では出来ない、又た各政黨の競争によつて出来ることでない。

[浮田和民「挙国一致の外政策」(『太陽』) / 1917年]

- (33) 私は君を説いて見たが、君は何かの事情でそれを辞し、代りに白河鯉洋君を推薦した。

[巖谷小波「桂月と私」(『太陽』) / 1925年]

- (34) その他各大學若くは俱樂部等に於て擬國會の如きを設け時事問題に就き秩序規律整然たる討論會を催し平素より訓練を積むも亦可ならむ [ママ]

[添田寿一「憲政の危機と対策」(『太陽』) / 1925年]

また、次のように、助詞「は」が後接する場合、および、連体修飾語句(あるいは節)が前接する場合も、〈名詞 - a〉とし、〈副詞〉には分類しない。

- b. 數本を倒し、わづかに胸中不平の磊塊に瀝き、酔ひしまぎれには、散歩と出かけて、どこをどう歩るきしにや、吾ながら知らず、十時すぎしころ先は無事にてかへりつきぬ。

[久保天随「鎮西遊記」(『太陽』) / 1901年]

- c. 雨さへ降らねば、少し位風が強く浪が高くとも、大抵は無事に歸れるだらうと、今迄の經驗にてらして、不安の中にも竊かに安んずるところがあつたが、

[加能作次郎「漁村賦」(『太陽』) / 1917年]

- (ii) a. 何故圓滿に政友會大臣を辭職させて、憲政會に單獨でやらせて見ないのかね。

[鬼谷庵「政界鬼語」(『太陽』) / 1925年]

- b. 何れの國とも提携せず單獨にて獨立獨歩の外交を行ふたのであるが、

[林毅陸「東西外交家の手腕比較」(『太陽』) / 1925年]

- c. 而して其等が單獨に事業を爲すよりも、互に聯絡を取つて爲す方が利益である事は言ふ迄もなからう。

[記者(文責)・早川千吉郎「日英の經濟的關係改善論」(『太陽』) / 1917年]

このような類似性から、「-で」「-にて」形を〈副詞〉とすることも、選択肢としてある。しかし、この「で」「にて」は、一般に格助詞とされ(益岡隆志・田窪行則 1992: 97の「様態を表すデ格」に相当)、前接するのは名詞とされる。仮に、「-で」「-にて」形を〈副詞〉とした場合、益岡・田窪 1992: 78-79に示されるような多様な「-で」形、あるいは「-にて」形のうち、一部を「〈名詞 - a〉+格助詞」、一部を〈副詞〉とすることになる。つまり同一形式をとるもののうち、いずれかを「〈名詞 - a〉+格助詞」、いずれかを〈副詞〉とすることになるが、その客観的な基準を定め難い。

また、一般に、次のように「-で」「-にて」形をとれても、同じ文脈で「-に」形をとることができない語が多い。よって、「-で」「-にて」形に前接する場合と「-に」形に前接する場合とでは、語の性質が異なると考えられる。

- a. 今日の學生諸君に定期乗車券を持たない者は殆どない位であるが、昔は富豪の息子でも徒歩で通學したものである。

[土方久徹「私の學生時代 二八会を中心とした懐しい思出」(『太陽』) / 1925年]

- b. 餘り遠きは往いて下宿し、三四里以内のものは、徒歩にて往復して講義を聞く。

[大町桂月「教育時評」(『太陽』) / 1901年]

- c. 昔は富豪の息子でも\*徒歩に通學したものである。

以上のことから、本研究では、形式を重視した分類基準をとることとし、「-と」「-に」「-として」「-にして」「-φ」形のみを〈副詞〉とする。

- (35) 故に憲法政治が果して有り難きものであるか否は別問題として、人民に於て之を熱望する場合に在て強て之を拒み此大勢に抗せんとするときは徒に國內の擾亂を來たし遂に結局は大勢に従ひ之を実施するの外なきに立ち到るべきは明白の事なれば、

〔木場貞長「政党内閣の特性及其得失長短を論ず」(『太陽』) / 1901年〕

- (36) 尤も偶然に冶金法に適して利益を占めて居る人もありますから、鑛山事業は危険を冒してやる一攫萬金と云ふ様な事業として、此業に従事するものを危険者乃ち山師などと稱してその結局鑛山事業を輕蔑する様になつたでありませうが、

〔神藤才一「外交政略」(『太陽』) / 1895年〕

- (37) 此の覺悟に入る修行が克己で、その結局は、自分の中に天地の大道と同一物である良智良能を發見して、道茲にありといふ自覺に入る。

〔姉崎嘲風「社会の変遷と信仰問題」(『太陽』) / 1909年〕

- (38) 今日臺灣に於ては眞正の意味に於ける貨幣なるものなく、實際は銀塊取引多數を占め居れり。

〔添田寿一「台湾の經營」(『太陽』) / 1901年〕

- (39) 然かも今日英國は、口にこそ尚非軍國主義を高唱しつつも、其の實際は益々軍國主義の縱跡を趁うて居るではないか。

〔某將軍「欧州戦争を中心として」(『太陽』) / 1917年〕

- (40) 殆んど押しつめられたる有様にて河を登るに廿三日間を要せり、普通は十二三日位なりと云ふ、

〔\*「世界紀聞」(『太陽』) / 1901年〕

- (41) かつて私が三井銀行の大阪支店長として大阪にあつた當時、大阪には書畫の愛好者も可成あつた。

〔高橋義雄「我樂多雜記」(『太陽』) / 1925年〕

また、次のように、主に副詞として使われる語が、連体修飾「-の」形、あるいは述語の一部を成す場合がある。本稿では、これを一種の名詞用法とみなし、〈名詞 - a〉に分類し、〈副詞〉とはしない。

- (42) 火力電氣が水力電氣に比して高價なるは無論のことであるが、

〔安倍磯雄「東京市の電灯事業」(『太陽』) / 1909年〕

- (43) 艦内でも大宴會を開いて、奥國の官民を饗應して、卓上に飾つた小國旗を、來賓の好む儘に持ち歸らせたので、ホテルでは其れを保存し、早速の氣轉で、今日余等の歓迎に利用したものと知れた。

〔坪谷水哉「洋行中の年末年始」(『太陽』) / 1909年〕

- (44) もしこれを壓迫すれば、産業の秩序も、社會の秩序も害はれることは無論である。  
 [長谷川如是閑「労働組合法と圧迫的法律」(『太陽』) /1925年]
- (45) や、何、然うはして居られん。早速だがね、私が許の此の貸家だ、  
 [泉鏡花「貸家一覧」(『太陽』) /1909年]

〔副詞〕の例

- (46) 選挙策、政治教育の必要を感じた彼は、協調會理事の職さへも抛つてゐた時なので、改めて再び激職に携はることを欲しなかつた。一度は斷然と勿付けたらしい。  
 [鉄火鞭「官場の新人を評す」(『太陽』) /1925年]
- (47) 是故に未開の國に於ては治外法權の制あり、文明の國に於ては其國法の保護ありて、人類は孰れの地孰れの所に行くも、自由に且つ安全に其生活を營み、安寧幸福を享受することを得べし。  
 [板垣退助「立国の通義」(『太陽』) /1909年]
- (48) 船は清潔に掃かれ、漁具、船具、食糧、薪水等を完載し、艫の方には竿頭高く日章旗さへ翻へれり。  
 [安東不二雄・松川実「漁舟遠航記」(『太陽』) /1895年]
- (49) 然かも其進歩や突然として來るにあらずして、漸を以て來る、  
 [上野英三郎「農業世界」(『太陽』) /1901年]
- (50) 人民が新開拓地に移住するや、往々にして急速の進歩發達を遂ぐるに適當なる事情に遭遇することあり、  
 [佐藤伝蔵「人類と自然」(『太陽』) /1901年]
- (51) 科學——即ち理化學の振興に須たずして漠然殖産興業の發達を望むも畢竟紙上の遊戲に過ぎざるは此一例を以てするも甚だ明白である。  
 [青柳栄司「強國と成る可き根本大策(工業教育の振興)」(『太陽』) 1917年]
- (52) 茲に於てか現在の非常なる入超状態から輸出平衡の彼岸に景氣恢復の光明を求めんと欲するならば、結局第二の方法即ち輸入を減少して以て入超の減退を圖るの外はない。  
 [井上準之助「挙国一致して輸入の減少を図れ」(『太陽』) /1925年]
- (53) 謔語のつもりで言つたことは眞實に成つて來た。實際、菜の花が咲いて居た。  
 [島崎藤村「旅」(『太陽』) /1909年]
- (54) けれども木の葉蝶は、日本の内地には棲まないで、主として南方の琉球か、若くは臺灣に限つて居て、而も彼の地に於ても、決して普通何處にでも居るのではない。  
 [名和靖「木の葉蝶の研究」(『太陽』) /1909年]
- (55) 私も當時、留學生として、伯林に滞在して居つたので、互に頻繁に往來した。  
 [井上哲次郎「浜尾子を追懐す」(『太陽』) /1925年]

- (56) 従来外國に輸出する本邦製茶に、着色茶及無色茶の二種あり、

〔\*「海内彙報」(『太陽』) / 1895年〕

(iv) 動詞

補助動詞「-す」または「-する」を伴って使われる場合を、(動詞)とする。「-す」及び「-する」の活用形、「-せ/-し/-す/-する/-すれ/-せよ」「-さ/-せ/-し/-する/-すれ/-せよ/-しろ」を含める。「-できる」「-致す」「奉る」「-仕る」「-遊ばす」「-くださる」「-なさる」「-申す」等の可能形や敬語形をとる場合は含めない。また、「皮肉る」のように、「-す」または「-する」以外を伴って動詞が形成される場合も含めない。

〔(動詞)の例〕

- (57) 毫も之れに眞摯なる注意を加へざるに於ては究極如何なる結果に到達するであらうか。

〔佐伯矩「保健上の栄養問題」(『太陽』) / 1917年〕

- (58) グリンデル・マシユースに依れば、戦争は間接にのみ國民的膨脹や、侵掠や、羨望の精神から結果せられるので、直接には人口過剰といふ事が原因である。

〔記者「戦争予防法として見たる産児制限」(『太陽』) / 1925年〕

- (59) 日本と露、獨、佛三國との間に於て、此の條件を内定し、同時に三國は永久遼東半島に手を下さざる {こと}、日本は臺灣を他に割譲せざる {こと} の保障を爲したり、故に清國との談判は圓滑に結局すべし

〔\*「時事」(『太陽』) / 1895年〕

- (60) 上記する所は米英二國の實例に過ぎず其他の代議政國も十九世紀の半以來概ね中央集權の主義に傾向せるの事實あるを認む

〔加藤政之助「立法行政の調和(附現制度の改正)(承前)」(『太陽』) / 1901年〕

- (61) 然るに今日に於ては、全く之に反し、金のある學校は設備も完全し、講師も精選して智識のある人を聘用してあると云ふ有様なるを以て、天下の青年は皆之に集合すると云ふ工合になり、亦徳性と云ふもを顧みざるのみならず、之を眼中に置かざるに至り、教育も結局金錢の目的物となることゝなつた。

〔島田三郎「社会の腐敗救治意見」(『太陽』) / 1901年〕

(v) 名詞 - b (連体修飾「-の」形)

近代に多用され、現代には失われた連体修飾「-の」形の用法がある。「熱心の尊信者」「寛容の態度」「完全の屋根」「貴重の金錢」といったものである。現代には、「-な」形の形容詞がこれに換わる。このタイプをいかなる品詞とすべきか、一筋縄では決められない。



一般に、「学生の知識」のような「-の」形の連体修飾語は名詞とされる。同様の論理でいえば、「-の」形をとる「熱心」「寛容」「完全」「貴重」は名詞である。しかし、失われた連体修飾「-の」が、現代には、形容詞「-な」に引き継がれていることは、両者の連続性を示す。

よって、近代に、形容詞「-な」「-なる」「-たる」「-とした」のいずれかの用法をもつ語が、「-の」形の連体修飾用法をももつ場合に、それを仮に名詞とみなしたうえで、一般の名詞用法〈名詞-a〉とは区別し〈名詞-b〉とする。<sup>13</sup>

〔〈名詞-b〉の例〕

- (62) 高山右近、小西行長の如きは、熱心の尊信者でありました  
〔森大狂（記）・久保田米僊（談）「甲冑の話」（『太陽』）／1925年〕
- (63) 従って、彼は彼等に対しても、終始寛容の態度を改めなかった。  
〔芥川龍之介「或日の大石内蔵助」（『太陽』）／1917年〕
- (64) 山中で露營するときは、木の枝にて小舎を組みたてこの蔭の葉を屋根に載すると忽ち完全の屋根が葺ける。  
〔丸山晚霞「樺太の感想」（『太陽』）／1925年〕
- (65) 此の場合に得たる金圓は果して如何なる支途に向けらるべきや、蓋し更に一層贅澤三昧を爲すに過ぎざるべく、或は美酒に或は珍味に所謂惡錢身に付かずの譬への通り、下らぬ事に貴重な金錢を浪費し了らんのみ。  
〔祖山鍾三・佐野善作「商業世界」（『太陽』）／1901年〕

<sup>13</sup> 「Xのn」（Xは漢語）という形式をとる名詞句には様々なタイプがある。そのうち（v）に分類するのは、nの様態や性質をXが意味的に形容する、限定修飾の場合のみとする。主として、「nはXである」と言い換え得る（「大切の品物」→「（この）品物は大切である」）場合である。ただし、そのような言い換えができなくとも、次のように、nが感情を表す名詞で、Xがその内容を表している場合もこれに含める。

- a. 我輩は八ヶ月程イスパニヤに居つて、殆んど全國を旅行したけれど嘗つて一物を取られた事もなければ又少しも危険の思をした事もない  
〔村上直次郎（談）『名士の西班牙観 イスパニア雑談』／1909年〕
- b. 獨り誤解が伴ふのみならず、學問の價値を會得することが出來ずして、學問に對して容易の感を抱き、學問その物を尊敬せぬ傾を生ずる。  
〔兆水漁史『教育時言』／1917年〕

以上の原則から外れる次のようなケースは、（v）ではなく（i）の〈名詞-a〉とする。

- ・ 「平和の回復」のように、nが動作を表す名詞、Xがその補語、という意味関係にある場合。
- ・ 「我國に於ける困難の一」のように、nがXの割合を示す場合。
- ・ 「國民的交際娛樂機關の必要の上より」のように、位置や場所を表す名詞n（「上」「内」「外（ほか）」等）が、具体物でない漢語Xと結合し、抽象的な意味で用いられる場合。
- ・ その他、「私の熱心の賜であった」「困難の萌芽」「其進退は利益の多少に因る」「重要の程度を加へ」のように、nの様態や性質をXが意味的に形容する関係にはない場合。

(vi) 名詞 - c (「 - さ」形)

漢語が名詞として機能するとき、名詞化接辞「 - さ」を伴う場合がある。漢語「 - さ」形が一般化するのとは比較的新しく、近代後半から現代にかけてとみられる。それ以前は、次のように、「- ϕ」形が多用された。

- (66) 畢竟描寫の巧妙と、考證の精確とは幕府時代の史家と雖も、之に達せんと骨折りたることにて此段は西洋の史家と大差なきことなり。

〔山路愛山「日本現代の史学及び史家」(『太陽』) / 1909年〕

- (67) 民族の偉大は此の如き場合に現はれるので、目前咫尺の問題にのみ齷齪として較やともすると刀を揮廻すを武士道の精華とする島國人には逆も此學術的敬虔と此文明的襟度とを想像出来ないであらう。

〔内田魯庵「學術的汎亜細亞主義」(『太陽』) / 1917年〕

- (68) 第六に法人所得税は複雑を避くるため配當所得税、留保所得税等の種類を廢止し、利益金全體を一括して、その中から資本金に對する年五歩に相當する推定標準配當金を控除し、その殘額たる超過利益だけに對して約一割の高率を賦課すること、

〔小林丑三郎「税制改革の研究」(『太陽』) / 1925年〕

一方で、近代には、次のような、現代には一般的でない「 - さ」形の用例がみられる。

- (69) 矢島は野村の貧乏さが想像以上なので、一寸氣の毒にも感じたが、其思ひより心の晴々する方が多かつた。

〔柳川春葉「誇」(『太陽』) 1909年〕

- (70) この必然さと當然さとを最も人間らしく生かしたものがかきたい、其處にあらはれた實感をなるべく高價なものにしたい、それが自分達の仕事だ。

〔加能作次郎「一月の文壇」(『太陽』) / 1917年〕<sup>14</sup>

- (71) 第三室の柿内青葉女史の「十六の春」は、乙女盛りの十六の春を描き、乙女の姿態も着物の着色も、手に入つて、熟練さを見せてあるが、背景の桃木やヒヤシンス等は、花鳥家でない女史であるから、些か見劣りがする。

〔梅沢和軒「帝展の日本画」(『太陽』) / 1925年〕

以上の事情を考慮し、「 - さ」形の名詞を (i) の〈名詞 - a〉と區別し、〈名詞 - c〉として分類する。

<sup>14</sup> この箇所は、筆者、加能作次郎による表現ではなく武者小路実篤の発言の引用である。

〔〈名詞 - c〉の例〕

(72) 圓舞の足拍子のやうな輕快さで、或る期待が踊つてゐた。

〔中谷徳太郎「打つ勿れ」(『太陽』) / 1911年〕

(73) さて此南大門の兩側に嚴然として直立勇躍せるは、運慶湛慶作と稱する仁王である。其高さ二丈六尺五寸、以て其偉大さを知るべきである。

〔鈴木禎二「旧都の春を訪ねて」(『太陽』) / 1917年〕

(74) ただそれは低損失といふ點からのみ述べたことで、調整の不變、又は接觸の確實さ、或ひ[ママ]は制御の圓滑さ等の點に就ては、コンデンサー購入の際に、損失率と同様、是非心得てみなければならないのである。

〔近藤生「ラヂオ漫談」(『太陽』) / 1925年〕

(vii) 除外

(i) ~ (vi) を基本的な分類枠とするが、そこに分類することが困難で、かつ近現代期の品詞用法の変化を捉える目的において、当面、分析の対象外としてよいと考えられる次のようなケースを、〈除外〉として扱う。

【除外 - ①】

(形容詞) の定義で述べたように、叙述形容詞を分析対象から除外する。これは、叙述形容詞文と、「彼は学生だ」型の名詞述語文とを明確に区別し難いからである。たとえば次の(75) - (78) において、aは名詞用法、bは限定形容詞用法であるが、cのタイプを名詞とみるか叙述形容詞の一部とみるか、区別することが難しい。

(75) 「無駄」

a. 日本人が戦後の世界的競争に雄を示さうとするなら、出来るだけ何事にも無駄を省略して、輕快鮮明に活動の出来る手段を大膽に採用せねばなりません。

〔与謝野晶子「心頭雜草」(『太陽』) / 1917年〕

b. 従つて能率の好い職工無駄な動作がない。

〔安井正太郎「作業時間短縮による能率の研究」(『太陽』) / 1925年〕

c. 會計の機關すらも碌に備はつて居ない日本の政黨の現状では、到底此注文は無駄である。

〔浅田江村「政治、外交」(『太陽』) / 1909年〕

(76) 「破格」

a. 用語、語調等に於ける古典文学の中庸主義は破られて、激越な語句、詩法上の破格が自由に許された。

〔平林初之輔「文学方法論」(『太陽』) / 1926年〕

- b. 僧正は、クラゝに他所ながらの告別を與へるためにこの破格な處置をしたのだと氣が付くと、クラゝは又更らに涙のわき返へるのをとどめ得なかつた。

〔有島武郎「クラゝの出家」(『太陽』) / 1917年〕

- c. 外交調査委員會の新設は全く破天荒に屬し、其の制度は破格である。

〔浅田江村「時局の印象」(『太陽』) / 1917年〕

(77) 「評判」

- a. 一時あれ位の評判を生み、淺草名物の一つとして數へられてゐた開の町が、全然根絶されてしまつたのだ。

〔記者「淺草放浪記」(『太陽』) / 1925年〕

- b. 評判な美しさという程でもないが、眉の処に人に好かれるような艶な処があつて、豊かな肉づきが頬にも腕にも露わに見えた。

〔田山花袋「田舎教師」(『太陽』) / 1909年〕

- c. 噂に聞いたところではなかつた。それは非常な評判であつた。

〔田山花袋「ある僧の奇蹟」(『太陽』) / 1917年〕

(78) 「最高」

- a. 爾後温度急に昇り、夏季の最高は華氏九十度以上に達し、能く植物を生育せしめ、而かも朝夕は冷涼にして、人身爽快なり。

〔上野英三郎「農業世界」(『太陽』) / 1901年〕

- b. 學問の目的は出来るだけ最高な所まで推し上さないと淺薄になると思ひます。

〔与謝野晶子「心頭雜草」(『太陽』) / 1917年〕

- c. おあいさんは自分が目的とする藝術の上で、いちばん最高だと信じる思想について英さんに話したりした。

〔田村俊子「第一印象」(『太陽』) / 1917年〕

叙述形容詞は、具体的には、次のような形式で現れる。「-だ」「-だった」「-だから」「-である」「-です」「-で」「-なので」「-ながら」「-たり」「-なり」「-に(思う／感じる／見える／等)<sup>15</sup>」「(…が) -なこと<sup>16</sup>」等。また、引用を表す助詞「-と」が後続

<sup>15</sup> 「残念に思う」「快適に感じる」「立派に見える」など、話者の知覚を表す動詞と共起し、「-であると(思う／感じる／見える)」と言い換えられる場合を、本稿では、述語と同等の性質をもつと見て、ここに分類する。

<sup>16</sup> 次の2タイプは類似の形式をとるが区別されるべきものである。

- a. 自己の心理をいかに他に發見し、又他の心理をいかに自己に發見するかといふことは藝術の標準を上げる上に於て、最も必要なことである。

〔田山花袋『最近に読んだ小説』 / 1917年〕

- b. 高聲器で團體的に聴取するには、真空球檢波器や増幅器が必要なことは云ふまで

する場合（-とする／-と思う／-と言う／-と感じる／-と知る／等）や、疑問を表す助詞「-か」が後続する場合もこれに含める。同じく、助動詞「-だろう [だらう]」「-らしい」「-そうだ [さうだ]」「-かもしれない」等が後続する場合もこれに含める。

〔〈除外 - ①〉の例〕

- (79) 併しながら吾人は、實際の生活を考慮して見れば、外的生活に於いてこそ、團集的であるが、自己の生存は、全く孤獨であると言はねばならぬ。

〔長谷川天溪「(文芸時評) 孤独と忍従の生活」(『太陽』) / 1909年〕

- (80) 彼れの体格は拔群にして、その門下の人、當時幕下十兩の價值あるやうにも思ひしと言へり。

〔横山健堂「藤田東湖の半面」(『太陽』) / 1901年〕

- (81) 而して未だ全然隠れて居るけれども、漠然ながら將來の開發を期待し得る富も、甚だ少くない。

〔浅田江村「秋田大観」(『太陽』) / 1909年〕

- (82) 又該江沿岸には場所を撰び渡船を設け双方人民の往來は自由たるべし

〔\*「彙報」(『太陽』) / 1909年〕

- (83) 之だけ高い所に置けば、日本に澤山ある大抵のまづい銅像でも少しは立派に見えるだらうと獨り感服する。

〔厨川白村「老女優サラ・ベルナル」(『太陽』) / 1917年〕

- (84) 併し益々風雨は募り、全くシケの光景となり、漕いでも無駄と知つた時、紫錦は舟底へ身を横仆へた。

〔国枝史郎「(長篇小説) 鼯つかひ (第一回)」(『太陽』) / 1925年〕

- (85) 方今最新式の戦術を應用する戦争には、どうして輕氣球が必要かと云ふと、戦術が進歩するに随つて益ます高所から敵情を見下す必要がある。

〔冶雷町人「軍用輕氣球」(『太陽』) / 1901年〕

- (86) 唯だ不信任の理想に就て憲政會と一致することが困難だらうから、其れが爲めに何んな變化が起るか知れないと云ふ事も豫想されるのぢや。

〔無名隠士「政界の表裏 三党の三思案」(『太陽』) / 1917年〕

- (87) その不滿らしい言葉のすぐ後に本田が穩かな調子で云つた

〔豊島与志雄「本田の死」(『太陽』) / 1917年〕

もなく、其の取扱も此種の高級のものになると多少の知識を要する。

〔安藤博『放送無線電話の發達とその聴き方』 / 1925年〕

aにおける「こと」は「(最も) 必要な」を受けており、これは限定形容詞用法である。一方、bにおける「こと」は「高聲器で團體的に聴取するには、真空球檢波器や増幅器が必要」という文全体を受けている。すなわちこの場合の「必要」は、文の述語である。よつて、aのタイプは(ii) (形容詞)、bのタイプは(vii) (除外) に分類する。

(88) ひどくお前は幸福さうだな。

[国枝史郎「(長篇小説) 鮑つかひ (第五回)」(『太陽』) /1925年]

【除外 - ②】

漢語に、形式名詞「様 [やう/よう] (だ)」「筈 [はず] (だ)」「訳 [わけ] (だ)」「餘 [あまり] (に)」「為 [ため] (に)」「うち (に)」「所 (ところ)」等が後続するとき、いかなる品詞に分類すべきか、判断が難しい場合がある。たとえば、次のような場合である。

(89) そこで日本の急務は、鐵と石炭とを十分ならしめ軍需品を獨立せしむる制度と經濟組織とを完成せしむるに在る。技師などは何程でも出來さうだが、鐵や石炭の獨立は甚だ困難のやうである。

[千賀鶴太郎「日本の欧州戦乱に対する地位」(『太陽』) /1917年]

(90) 凡そ何れの國民であるを問はず、或る國民に屬する者が他の國民を了解する事は、最も困難なことであるが、殊に能く似たやうに見えて而かも其の差の大なる兩國民が互に正當に了解すると云ふ事は、全く外形よりして異つた兩國民が互に了解し合ふよりも一層困難なやうである。

[記者(文責)・日置益「最近支那政局の解剖」(『太陽』) /1917年]

漢語「困難」は、後続の(形式)名詞「やう」への接続形として、「-の」または「-な」形をとっている。形式から判断すれば、「-の」形の場合を(v)(名詞-b)、「-な」形の場合を(ii)(形容詞)とみなし得る。そうすると、「困難」は、名詞または形容詞として、「やう」を限定修飾していることになる。その場合の統語構造は(91a)のように書ける。

しかし、意味の面から考えると、「やう」は、形式名詞という名の通り、名詞としての実質的な意義は希薄であり、統語上は、「困難」との結びつきよりも、「である」との結びつきの方が強いとみられる。その構造は(91b)のように捉えるべきものである。その場合、「困難」は、「やうである」を伴い、述語として機能していることになる<sup>17</sup>。

<sup>17</sup> その場合の「やうである」は、助動詞「らしい」等と同様の機能をはたしていると考えられる(ただし、「らしい」の場合、前接する語の接続形式は「-φ」形となる)。

a. 第二の問題に就ても多年教育に經驗ある岡田文相が局に當つて居るから甚だ適當の様であるが岡田文相從來の保守的保守的精神では教育上大改革の英斷を望むことは出來ぬ。

[浮田和民『総選挙の意義 附 議会再解散説の可否』/1917年]

b. 私見たいなものは、奉公でもいたして一生暮らした方が適當らしい御座いますから。

[田村俊子『第一印象』/1917年]

(91)

- a. [[困難 {の／な} やう] である]
- b. [[困難 {の／な}] やうである]

そして、「困難」を述語とみなした場合、上述、〈除外 - ①〉と同様の問題にいきあたる。すなわち、「困難」を叙述形容詞の一部とみるか、名詞述語とみるか区別することが難しい。よって、以下のように、漢語が形式名詞に前接し、それが述語の機能を果たしている場合を、〈除外 - ②〉とする<sup>18</sup>。

〔〈除外 - ②〉の例〕

- (92) 聯合諸國は抑も何の爲めに戦ひつゝあるか、戦争の目的精神は固より夙に明白の筈であるが、實は未だに茫漠で戦争の繼續に伴ひ益々明瞭を缺くことになつた、  
〔浅田江村「講和乎恒久戦乎」(『太陽』) / 1917年〕
- (93) 無論繪畫は寫眞でないから實物らしいものを描いただけではいけない、更にそれが藝術的の價値を有たなくてはならぬが、然し、本當の瀧にさへ見えないもので、藝術的に立派な筈はない。  
〔田中頼璋「挂瀑四致」(『太陽』) / 1917年〕
- (94) 故に初めに歸りまして青年の任務の重もい事を知れば青年は羨むべきが如くにして決して羨む事は出来ない、誠に一方から見ればドウモ御心配の譯であります  
〔和田垣謙三「青年」(『太陽』) / 1895年〕
- (95) 益以て國民の負擔は容易ならずして前途は愈困難な譯である、  
〔木場貞長「政党内閣の特性及其得失長短を論ず」(『太陽』) / 1901年〕
- (96) 是等の周旋奔走の爲め翁は資財を蕩盡するに至り且つ熱心の餘他派の感情を傷けて其説の容れられざるより俱に談ずるに足らざるを覺り其居を名古屋に移し同地の後進者を薰陶して京都と相對峙せしめん事を欲し其移住の準備をなす  
〔\*「美術」(『太陽』) / 1895年〕

<sup>18</sup> 漢語が形式名詞に前接する場合であっても、それが述語として機能していない次のようなケースは、〈除外〉とはしない。以下のものは全て、(i) の〈名詞 - a〉とみる。

- a. 彼女の熱心の餘り、繪よりぬけ出てラバを止めた際、指を焼いたと僧は考へて居る、  
〔谷津直秀(講演)『ベスーピラ大噴火実見談』 / 1909年〕
- b. 成程現今資産の大部分を株券に注入し、之を抵當として銀行より巨額の負債を爲せる人々は、株券市價の日に日に下落し而かも利息は漸やく騰貴し、將來或は破産を免かれざらんとする爲に、其の苦痛の餘り種々の運動を試み、何とかして株價を引上げ、其機に乘じ賣りて遁げんとする虫の好き量見を抱持する者少なからざるべし。  
〔坪谷水哉『經濟時評』 / 1901年〕
- c. 殊に貧民は洗濯物を乾かす困難の爲め、減多に洗濯もせぬから、不潔不衛生は甚だしく、盛に病人が出来る。

〔\*『外人の日本観 日本人の家屋』 / 1909年〕

- (97) その人達は職務に忠實なあまり、博士を煩勞の結果死なしてしまつても、一刻も早く廣く人々に知らせるといふことが、自分たちの責任であり、重大な使命であるやうに振舞つた。

〔三上於菟吉「(長篇小説) 蛇人 (第九回)」(『太陽』) / 1925年〕

- (98) で、私のおそれたのは私の頭がまだ明瞭なうちに、どうかして後事を貴方に申上げておきたいと思つたのですが――

〔三上於菟吉「(長篇小説) 蛇人 (第五回)」(『太陽』) / 1925年〕

- (99) 思ふに俸給生活者は所得の認定が容易な爲め、兎角同一所得の職工よりも多くの公課をかけられ易い爲であらう。

〔記者「職工及俸給生活者の生計状態一本邦最大の生計調査成る一」(『太陽』) / 1925年〕

- (100) 終尾の二日には、枕木の不足を告げた爲に、鐵軌一本の長に枕木十三本を置いてゆくのが當然のところ、それが出来なくつて、一本抜に半數づゝ並て往つて、寄居から復とつて還してやつた事。

〔中島竹窩「鐵道大隊(上武線の作業)」(『太陽』) / 1901年〕

### 【除外 - ③】

形態素間の結合度が比較的強く、他の形態素と併せて一つの「語」的性格をもつために、上述の品詞に分類することが難しい場合を〈除外 - ③〉とする。「- にする」(「大切にする」「邪魔にする」「親切にする」「快活にする」「不安にする」「明確にする」)、「- になる」(「得意になる」「邪魔になる」「自由になる」「心配になる」「不安になる」「明確になる」)、「- がる」(「得意がる」)、「- とする [- としている]」(「茫然とする」「堂々としている」)、「- となる」(「茫然となる」) 等である<sup>19</sup>。

### 〔〈除外 - ③〉の例〕

- (101) 凡て他人と共同で働く時は、私はいつも快活にする。不快活は、働手全體の氣を沈ませ、仕事の全體を害する。

〔福井菊三郎「米国の児童道德の話」(『太陽』) / 1925年〕

<sup>19</sup> 「- にする」「- になる」については、慣用的な表現として固定化されたものが多い。その中で、比較的生産的なタイプとして、「XをYにする」の形式で「XをYの状態に変化させる」の意を表すもの(例:「問題を明確にする」「恐怖が彼を不安にした」)、同じく「XがYになる」の形式で「XがYの状態に変化する」の意を表すもの(例:「問題が明確になる」「彼は不安になった」)を挙げることができる。なお、表面的には同形式をとっていても、「する」が「行う」の意で用いられている次のような場合は、「慎重に」と「する」とは、各々独立した「修飾語」「被修飾語」の関係にあり、下線部を〈副詞〉とみる。

a. 然るに第三回に在ては一は従來の經驗に徴し、一は今回は長期に涉り許可するが故に、最も人選を慎重にするの要あるを以て文部大臣は十分の責任を負ひ之を許否せしなり。

〔文部省『国定教科書の翻刻発行に就きて』 / 1909年〕



- (102) 就中今後妥協を困難にする事項は、農地分配、社会改革等の大問題が、前途に横  
つて居ることである、

〔露西亞の政局「米国の児童道德の話」(『太陽』) / 1917年〕

- (103) 本組合は不正茶の取締を一層嚴重にする爲め本縣知事へ請願の上自今巡查若干名  
を特置し常に市中を巡視する事

〔\*「海内彙報」(『太陽』) / 1895年〕

- (104) 私は話らないことが心配になる。私は驚き易く、惑ひ易く、憤り易く、落膽し易  
い。

〔与謝野晶子「心頭雜草」(『太陽』) / 1917年〕

- (105) さア出てお呉れ、邪魔になるぢやないか。

〔田口掬汀「喜劇 嘘の世界」(『太陽』) / 1909年〕

- (106) 金さへあれば、何でも自由になると考へてゐる心底が見えすいてゐる。

〔無腸公子「新長者議員の顔触」(『太陽』) / 1925年〕

- (107) 金は入らぬ………子が欲しい………と云ふ方なれば大切がツて下さるに相違ない

〔饗庭篁村「從軍人夫」(『太陽』) / 1895年〕

- (108) 元來武斷派といふ言葉からして漠然として居る。

〔浅田江村「政治、外交」(『太陽』) / 1909年〕

- (109) 金吾〔著者注：人名〕 茫然となる。

〔田口掬汀「喜劇 嘘の世界」(『太陽』) / 1909年〕

#### 【除外 - ④】

〈動詞〉に準ずる形式として、補助動詞「-す」「-する」に代わり、「-できる」「-致す」「奉る」「-仕る」「-遊ばす」「-くださる」「-なさる」「-申す」のような可能形や敬語形をとる場合を〈除外 - ④〉とする。また、補助動詞「-す」または「-する」以外を伴って動詞が形成される場合(調査範囲内では「皮肉る」のみ)もここに含める。

#### 〔〈除外 - ④〉の例〕

- (110) でも僕はその言葉を直接に聞かない中は満足出來ない。

〔真山青果「壁の花」(『太陽』) / 1909年〕

- (111) 土産神は申すに出ばず、一切の神佛尊敬仕るべく候。

〔豹子頭「明治初年外交物語(その五) 邪教退治の腹芸」(『太陽』) / 1925年〕

- (112) いづれ精進落しには、どこぞへ御案内遊ばして、お美しいものを召食るでせうから。

〔徳田秋声「蕈」(『太陽』) / 1917年〕

- (113) 陛下に於ても非常に御感動あらせられたりと云へり

〔\*「海外彙報」(『太陽』) / 1895年〕

- (114) 大人は手前だと何でも輕蔑なさるが、擇りすぐつて珍奇の品が二十幾點、手前が所藏品は詰らないものでござすが、他は皆元祿専門家の秘藏物でござすから……

〔内田魯庵「古物家」(『太陽』) / 1901年〕

- (115) まさか十徳姿であらずとも俳人らしい特殊な好みでもあることかと思つて居た私を皮肉る如く現れたその人は、リウとした洋服できれいにあてられた刷毛刀の痕テカ〜とした顔に、末路蕭條たる頭髮が丁寧に並べられてあつた。

〔橋本関雪「蕪村寺」(『太陽』) / 1925年〕

### (viii) その他

用例の採集は、電算機での検索によるため、その中には、検索対象の文字列が出現する全ての場合が含まれる。よって、複合語の一要素であるケース、形態素の切れ目でない位置で区切られたケース、和訓のルビがふられたケース、漢文や漢詩として書かれた(日本語として書かれていない)ケース、固有名詞等、本来、カウントされるべきでないものが混入することがある。そのような場合を、〈その他〉とし、分析の対象から外す。また、上述のカテゴリーのいずれに分類すべきか判断できない特殊な用例(本のタイトル等)も〈その他〉とする。

#### 〔〈その他〉の例〕

- (116) 是れ皆國民の氣風精神が、堅固確實を貴ぶより來るものといはなければならぬ。

〔園田孝吉(談)「名士の英吉利觀」(『太陽』) / 1909年〕

- (117) であるから、小細工を弄することは、現時の不安定な分野を益益紛糾せしめる所以である。

〔床次竹二郎「現政局に対する感想」(『太陽』) / 1925年〕

- (118) 決して粗豪放膽なる痛快には非らず。嚴正確實なる痛快也。

〔国府犀東「政治時評」(『太陽』) / 1901年〕

- (119) あの跡か、いや非常「えら」い手の迅疾い奴でのウ、我輩の足を斯う持よつて、倒されたかと思ふと直ぐ馬跨で……。

〔塚原洪柿園「他流試合」(『太陽』) / 1895年〕

### 3.3 品詞判定

以上の分類に基づき、各語が、近代に、名詞・形容詞・副詞・動詞の4品詞のうち、どの機能をもっていたかを判定した。判定には、分類枠(i)～(viii)のうち、(i)～(v)を用いた。〈(i)名詞-a〉、または〈(v)名詞-b〉(連体修飾「-の」形)の用例をもつ場合を「名詞機能あり」、〈(ii)形容詞〉の用例をもつ場合を「形容詞機能あり」、〈(iii)

副詞)の用例をもつ場合を「副詞機能あり」、<(iv) 動詞)の用例をもつ場合を「動詞機能あり」と判定した。<(vi) 名詞 - c) (「- さ」形)は、品詞判定には用いなかった。

同様の判定を、現代についても行った。判定は、筆者(日本語母語話者)の内省、及び新聞社サイト(朝日新聞『asahi.com』、毎日新聞『毎日.jp』)内の用例に基づく。

## 4. 調査結果

### 4.1 用例調査と品詞判定の結果

以上、調査対象 700 語についての、3.2 節の用例調査と、3.3 節の品詞判定の結果は、本稿末【付表】に示す通りである。品詞判定の結果は、次のような番号で示した。

上述(第2節)のように、4 品詞の理論上の組み合わせは 15 通りある。この 15 通りに、次のように 1~15 の番号を付した(番号の付し方は、前掲表 1 の 1~15 と同一)。

(120)

1 [名詞]	9 [形容詞, 動詞]
2 [形容詞]	10 [副詞, 動詞]
3 [副詞]	11 [名詞, 形容詞, 副詞]
4 [動詞]	12 [名詞, 形容詞, 動詞]
5 [名詞, 形容詞]	13 [名詞, 副詞, 動詞]
6 [名詞, 副詞]	14 [形容詞, 副詞, 動詞]
7 [名詞, 動詞],	15 [名詞, 形容詞, 副詞, 動詞]
8 [形容詞, 副詞]	

これにより、たとえば「熱心」は、近代に「15」、現代に「8」という品詞用法をもつ、と表せる(以下、品詞用法の変化パターンを [15>8] のように表記する)。

なお、より詳細に実態を示すため、【付表】の 1~15 の番号の前に「#」「&」「#&」「\*」の記号を付した。記号の意味を次に示す。

「#」: 当該の語は名詞用法をもつが、それが、連体修飾「- の」形に限られることを表す。

たとえば、「有名」は、近代に「有名の」という連体修飾形をとるが、他の形式(「有名は」「有名を」等)は出現しない。これを「#5」と表す。<sup>20</sup>

<sup>20</sup> 名詞用法の中で連体修飾「- の」形のみ別扱いするのは、「- の」形はとれても他の名詞用法はもたない名詞が、近代にも現代にも多く(現代の方がより多い)、それが一般の名詞用法と性格を異にすると考えられるからである。その点について、次のような先行研究(現代

「&」: 当該の語は名詞用法をもつが、それが、次のように、述語の一部を成す場合に限られることを表す<sup>21</sup>。

(121) 「参院選では（通行人が）たくさん手を振ってくれたが、全然だ」と表情を曇らせた。

[asahi.com/2008年]

「#&」: 当該の語は名詞用法をもつが、それが、連体修飾「-の」形と、述語の一部を成す用法とに限られることを表す。すなわち、上の「#」と「&」を併せたケースである。たとえば、「突然」は、現代に「突然の」という連体修飾用法をもち、かつ、「彼の訪問は突然だった」のように述語の一部を成す用法をもつので、「#&6」となる。

「\*」: 当該の語が、品詞判定を難しくする特殊な用例をもつ、あるいは、(特に現代の用例に関して) ある品詞用法をもつかどうかの判定に個人差があり得る、等の理由で、品詞判定に特に注意を要したことを表す。(それらについては、1～15の中から最も妥当と考えられる番号を付した。)

---

日本語についてのもの。対象は漢語に限らない)と同様の立場をとる。

村田美穂子(2005)は、「①どんな助詞でも添えることができる」②助動詞が添えられて述語になる」という2点を完全に満たす名詞が、名詞らしい名詞である」とし、「「在来」「無人」「良性」などは、名詞には違いないのだが、「名詞+の+名詞」の形以外では用いられにくい点で、①からは外れている」とする。

村木新次郎(2000)は、「名詞は文中で補語になることがもっとも重要なはたらきであり、その機能をはたすために、「-が/-を/-に」といった格助辞をしたがえるという形態的特徴をそなえている。(中略)ある単語が名詞であるための条件は、なによりもこの格の体系をもつことである」とし、「深紅(のバラ)」「だんとつ(の一位)」「極上(の酒)」「とびきり(の品)」等の語について、「ここにあげた単語は、辞書で名詞あつかいされているが、補語としての用法、すなわち、「-が」や「-を」をしたがえて主語や目的語になることは普通なものとおもわれる。もしそうだとしたら、これらは名詞の主要な機能である補語になる資格を欠いているので、名詞とはみとめられないことになる。このような単語が名詞としてあつかわれてきたのは、「-の」をしたがえるという形態上の特徴によったものと考えられる。しかし、[-の]をしたがえて連体機能をはたすということは、名詞にとって本質的な特徴ではなく、名詞が規定語としてはたらく二次的副次的機能の特徴である」とする。

<sup>21</sup> (121)のような用法は一般に「副詞」の周縁的な用法とみなされることが多いが、副詞用法をもつ語の中には、たとえば「×到底だった」「×二向だった」「×俄然だった」のように、述語(の一部)にはなれない語も多くあることから、本稿では、(121)のような用法を一種の名詞用法とみなすこととした。

## 4.2 変化パターンとその語数

本稿末の【附表】に1～15の番号で示した品詞判定の結果から、次頁表2を作成した(【附表】に付した「#」「&」「#&」「\*」の付加記号は捨象した)。同表は、理論上の変化パターン225通りについて、近代から現代にかけて、実際にそのパターンの変化をした語が700語中何語あるかを示している。

表中、対角線上の網掛け部分は、品詞用法に変化がみられないパターンを示す。また、近代の「2」「9」「10」「14」の行、現代の「4」「9」「10」「14」の列に施した斜線網掛けは、当該の行または列に属する語が1語もないことを示す。

## 4.3 変化パターンとその所属語

表2で一覧される[5>1][11>8]といった各変化パターンに、具体的にいかなる語が属するのかを、表3に示す。

表3での各変化パターンの配列順序は、 $[x > y]$ のxの昇順である([1>1][1>7][3>3][4>7]…の順)。これは近代を基準とした配列である。それを並べ替え、yの昇順に配列したもの([1>1][5>1][6>1][7>1][11>1][15>1][5>2][11>2]…の順)を表4に示す。これは現代を基準とした配列である。

表2 近現代期品詞用法の変化パターンとその語数(単位:語)

現代		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
		n	adj	adv	v	n adj	n adv	n v	adj adv	adj v	adv v	n adj adv	n adj v	n adv v	adj adv v	n adj adv v	
近代																	
1	n	112	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	113
2	adj	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	adv	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
4	v	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5	n adj	5	12	0	0	16	3	1	10	0	0	7	0	0	0	0	54
6	n adv	5	0	0	0	1	22	0	0	0	0	2	0	0	0	0	30
7	n v	73	0	0	0	0	0	200	0	0	0	0	0	0	0	0	273
8	adj adv	0	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	5
9	adj v	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	adv v	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	n adj adv	3	2	3	0	5	12	0	57	0	0	66	0	0	0	0	148
12	n adj v	2	0	0	0	5	0	12	1	0	0	2	3	0	0	3	28
13	n adv v	0	0	2	0	0	5	1	0	0	0	0	0	2	0	0	10
14	adj adv v	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	n adj adv v	0	2	2	0	0	4	1	6	0	0	6	1	0	0	11	33
計		200	16	13	0	27	46	218	77	0	0	83	4	2	0	14	700

表3 各変化パターンに属する語（近代を基準に配列）

- ・ 見出しの網掛けは、変化しないパターンを示す。
- ・ 【付表】の付加記号「#」「&」「#&」「\*」を以下にも付した。語の左に付した記号は近代、語の右に付した記号は現代についてのものである（記号の意味は4.1節を参照されたい）。

◆ [1 > 1] (名詞 > 名詞)

愛情	圧力	安寧	威厳	意向	遺物	威力	陰謀	運河	運命
衛生	階級	外交	外国	快樂	活気	貨物	慣習	危機	期限
技巧	記事	犠牲	基礎	規模	基本	疑問	給料	境遇	興味
距離	近所	筋肉	敬意	競馬	刑罰	経費	経路	欠陥	嫌疑
権勢	効果	効能	財産	最終	材料	作品	産物	事業	資金
事件	時刻	資産	実業	嫉妬	事務	社会	習慣	秀才	住宅
重量	主義	主力	償金	証拠	商店	商品	食品	所得	資力
真意	真価	真相	信念	製品	生命	勢力	精力	世界	素養
代金	体重	端緒	団体	知識	兆候	調子	通貨	通路	抵当
伝記	動機	得策	特徴	内容	範囲	被害	表情	標本	負債
文学	抱負	面積	目的	模範	問題	勇気	用事	輿論	理屈
理論	論理								

◆ [1 > 7] (名詞 > 名詞, 動詞)

機能

◆ [3 > 3] (形容詞 > 形容詞)

一向 極力 漸次 到底

◆ [4 > 7] (動詞 > 名詞, 動詞)

圧倒 充滿

◆ [5 > 1] (名詞, 形容詞 > 名詞)

虚偽 最上<sup>#&</sup> 不平 未開<sup>#&</sup> 隆盛

◆ [5 > 2] (名詞, 形容詞 > 形容詞)

肝要 狭隘 緊要 残念 重要 主要 <sup>#</sup>著名 薄弱 厄介 有害  
<sup>#</sup>有名 劣等

◆ [5 > 5] (名詞, 形容詞 > 名詞, 形容詞)

暗黒 下等<sup>#</sup> 可能<sup>\*</sup> 危険 苦痛 現金 高等<sup>#</sup> 上等<sup>#</sup> 不安 不振<sup>\*</sup>  
 不満 不明 無効 無能 名誉 面倒

◆ [5 > 6] (名詞, 形容詞 > 名詞, 副詞)

最高 最大 <sup>#</sup>最良<sup>#&</sup>

◆ [5 > 7] (名詞, 形容詞 > 名詞, 動詞)

冒険

◆ [5 > 8] (名詞, 形容詞 > 形容詞, 副詞)

温和 強大 巨大 善良 聡明 微弱 貧弱 優秀 雄大 幼稚

◆ [5 > 11] (名詞, 形容詞 > 名詞, 形容詞, 副詞)  
孤独 悲慘 不潔 不便 不利 無礼 野蠻

◆ [6 > 1] (名詞, 副詞 > 名詞)  
自分 人工 誠意 天性 表面

◆ [6 > 5] (名詞, 副詞 > 名詞, 形容詞)  
\*夢中\*

◆ [6 > 6] (名詞, 副詞 > 名詞, 副詞)  
一応 一切 一層<sup>#&</sup> 一体 一般\* <sup>#&</sup>早速<sup>#&</sup> 事實 實際 實地 從來  
随意 全体 全般 多分<sup>#</sup> 单独 当時 同時 当分 <sup>#&</sup>突然<sup>#&</sup> 不意  
平常 <sup>#&</sup>無論<sup>#&</sup>

◆ [6 > 11] (名詞, 副詞 > 名詞, 形容詞, 副詞)  
極度 正式

◆ [7 > 1] (名詞, 動詞 > 名詞)  
意義 意志 意思 維新 印象 恩惠 價值 感慨 感覺 觀念  
企業 規約 恐慌 教授 行政 恐怖 教養 規律 疑惑 傾向  
形式 經歷 結果 原因 見解 現象 行為 構造 交通 娛樂  
根拠 作戰 参考 自信 施設 思想 實用 慈悲 辭表 写真  
周圍 收益 收入 主觀 需要 障害 信号 政治 責任 設備  
總計 裝置 騷動 損害 損失 待遇 探偵 秩序 著作 傳統  
電報 得失 特許 犯罪 費用 服裝 報酬 保險 迷信 遊戲  
予算 予備 理想

◆ [7 > 7] (名詞, 動詞 > 名詞, 動詞)  
压迫 安定 案内 維持 意識 移住 位置 一致 一變 移転  
遣伝 移動 意味 印刷 運動 運輸 影響 延長 応接\* 往復  
改革 會議\* 解決 印合\* 開催 解散 開始 改正 解説 開設  
改善 改造 開通 回轉 回復 改良 革新 擴張 確定 活動  
關係 感激 完成 感動 回復 完備 緩和 規定 吸收 教育  
居住 拒絕 緊張 警戒 經驗 繼承 計上 繼續 輕蔑 決行  
結婚 決定 欠乏 研究 檢查 減少 建設 現存 言明 廣告\*  
行動 合同 誤解 呼吸 故障 固定 孤立 顧慮 混合 混同  
混乱 產出 散步 刺激 實現 實行 死亡 自慢 收穫 集合  
充實 終了 收賄\* 出現 準備 衝突 消費 消滅 勝利 除外  
処置 助長 進化 進步 信用 衰弱 生活 成功 設立 生產 製造  
制定 整理 成立 接近 設計 設置 絕望 設立 選舉\* 戰爭  
增加 增減 搜索 增進 增大 測量 組織 斷定 繼續 存続  
尊重 体操 墮落 團結 短縮 斷絶 斷定 繼續 蓄積 注意  
中止 超過 陳列 締結 停止 適応 徹底 展開 廢止 同情  
淘汰 到達 動搖 道楽\* 努力 忍耐\* 熱中 廢止 配置 敗北  
破壞 爆發 發育 發射 發生 發達 憤慨 發展 分裂 販売  
疲勞 封鎖 普及 復活 腐敗 憤慨 分解 分裂 平均 閉鎖  
變化 變更 變動 包含 膨脹 步行 保持 保證 滅亡 網羅  
融通 用意 溶解 用心 予定 流通 戀愛 練習 勞働



◆ [8 > 3] (形容詞, 副詞 > 副詞)

依然 俄然

◆ [8 > 8] (形容詞, 副詞 > 形容詞, 副詞)

純然 漠然 漫然

◆ [11 > 1] (名詞, 形容詞, 副詞 > 名詞)

真實 必然 便宜

◆ [11 > 2] (名詞, 形容詞, 副詞 > 形容詞)

偉大 高価

◆ [11 > 3] (名詞, 形容詞, 副詞 > 副詞)

#案外 #断然 適宜

◆ [11 > 5] (名詞, 形容詞, 副詞 > 名詞, 形容詞)

僅少# 絶大# 不良 平気\* 有望#

◆ [11 > 6] (名詞, 形容詞, 副詞 > 名詞, 副詞)

永遠\* 間接 偶然 最近 #全然& 大体 天然\* 当然#& 秘密 本当  
無限 #無数#&

◆ [11 > 8] (名詞, 形容詞, 副詞 > 形容詞, 副詞)

意外 異様 快活 過大 #可憐 頑固 寛大 緩慢 奇怪 急激  
急速 強硬 強力 激烈 結構 堅固 嚴肅 健全 #頭著 賢明  
高尚 広大 姑息 滑稽 残忍 重大 周到 十分 純粹 上手  
神聖 #随分 盛大 浅薄 大切 大胆 大變 大麥 忠実 痛快 痛切  
適切 莫大 美麗 頻繁 #平然 豊富 明確 猛烈 #有益 勇敢  
優美 有力 #容易 #立派 良好 冷淡 露骨

◆ [11 > 11] (名詞, 形容詞, 副詞 > 名詞, 形容詞, 副詞)

安価 異常 円滑\* 円満 臆病\* 確實\* #格別# 簡易# 簡單\* 巨額#  
極端\* 嚴格\* 元氣 健康 堅実\* 嚴重\* 嚴正\* #嚴密\* 幸運 公正  
#公然# 幸福 公平\* 巧妙\* 自然 質素\* 自由 詳細 正直\* 親切  
迅速\* 正確\* 精確\* 清潔\* 精巧\* 誠実\* 正当# 精密\* 大事 多大#  
單純\* 丁寧\* 得意# 特殊\* 特別# 非常# 皮肉 平等 風流 不快  
不幸 無事 不正 不当 平易 平凡 平和 便利\* 無益 無謀  
無用# 有効\* 優勢 有用# #有利\* 冷靜\*

◆ [12 > 1] (名詞, 形容詞, 動詞 > 名詞)

親善 利益

◆ [12 > 5] (名詞, 形容詞, 動詞 > 名詞, 形容詞)

困難 特有#\* 必要 評判\* 不審

◆ [12 > 7] (名詞, 形容詞, 動詞 > 名詞, 動詞)

拡大 乾燥 縮小 熟練 調和 沈黙 發明 繁栄 不足 矛盾  
優越 優勝

- ◆ [12 > 8] (名詞, 形容詞, 動詞 > 形容詞, 副詞)  
旺盛
- ◆ [12 > 11] (名詞, 形容詞, 動詞 > 名詞, 形容詞, 副詞)  
固有 中立
- ◆ [12 > 12] (名詞, 形容詞, 動詞 > 名詞, 形容詞, 動詞)  
邪魔 心配 迷惑
- ◆ [12 > 15] (名詞, 形容詞, 動詞 > 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)  
感心 失礼 貧乏
- ◆ [13 > 3] (名詞, 副詞, 動詞 > 副詞)  
一躍 畢竟
- ◆ [13 > 6] (名詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 副詞)  
結局 現在 絶對 是非 通常
- ◆ [13 > 7] (名詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 動詞)  
由来
- ◆ [13 > 13] (名詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 副詞, 動詞)  
一緒 一転
- ◆ [15 > 2] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 形容詞)  
貴重 尋常
- ◆ [15 > 3] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 副詞)  
銳意 #至極
- ◆ [15 > 6] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 副詞)  
永久# 現實 #直接 普通
- ◆ [15 > 7] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 動詞)  
謹慎
- ◆ [15 > 8] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 形容詞, 副詞)  
深刻 親密 熱心 明白 明瞭 愉快
- ◆ [15 > 11] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 形容詞, 副詞)  
安全 完全 勤勉 慎重 適當 複雜
- ◆ [15 > 12] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 形容詞, 動詞)  
安心
- ◆ [15 > 15] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 > 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)  
一定\* 共通# \*苦勞\* 贅沢 相当 獨立\* 反对\* 満足 密接 無理  
乱暴

表4 各変化パターンに属する語（現代を基準に配列）

- ・ 以下は、表3を、「現代」を基準に配列し直したものである。
- ・ 見出しの網掛けは、変化しないパターンを示す。
- ・ 【付表】の付加記号「#」「&」「#&」「\*」を以下にも付した。語の左に付した記号は近代、語の右に付した記号は現代についてのものである（記号の意味は4.1節を参照されたい）。

◆ [1 < 1] (名詞 < 名詞)

愛情	压力	安寧	威嚴	意向	遺物	威力	陰謀	運河	運命
衛生	階級	外交	外国	快樂	活氣	貨物	慣習	危機	期限
技巧	記事	犠牲	基礎	規模	基本	疑問	給料	境遇	興味
距離	近所	筋肉	敬意	競馬	刑罰	経費	経路	欠陥	嫌疑
権勢	効果	効能	財産	最終	材料	作品	産物	事業	資金
事件	時刻	資産	実業	嫉妬	事務	社会	習慣	秀才	住宅
重量	主義	主力	償金	証拠	商店	商品	食品	所得	資力
真意	真価	真相	信念	製品	生命	勢力	精力	世界	素養
代金	体重	端緒	団体	知識	兆候	調子	通貨	通路	抵当
伝記	動機	得策	特徴	内容	範圍	被害	表情	標本	負債
文学	抱負	面積	目的	模範	問題	勇氣	用事	輿論	理屈
理論	論理								

◆ [1 < 5] (名詞, 形容詞 < 名詞)

虚偽 最上<sup>#&</sup> 不平 未開<sup>#&</sup> 隆盛

◆ [1 < 6] (名詞 < 名詞, 副詞)

自分 人工 誠意 天性 表面

◆ [1 < 7] (名詞 < 名詞, 動詞)

意義	意志	意思	維新	印象	恩恵	価値	感慨	感覚	観念
企業	規約	恐慌	教授	行政	恐怖	教養	規律	疑惑	傾向
形式	経歴	結果	原因	見解	現象	行為	構造	交通	娛樂
根拠	作戦	参考	自信	施設	思想	実用	慈悲	辞表	写真
周囲	収益	収入	主観	需要	障害	信号	政治	責任	設備
総計	装置	騒動	損害	損失	待遇	探偵	秩序	著作	伝統
電報	得失	特許	犯罪	費用	服装	報酬	保険	迷信	遊戯
予算	予備	理想							

◆ [1 < 11] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞)

真実 必然 便宜

◆ [1 < 12] (名詞, 形容詞, 動詞 < 名詞)

親善 利益

◆ [2 < 5] (形容詞 < 名詞, 形容詞)

肝要 狭隘 緊要 残念 重要 主要 <sup>#</sup>著名 薄弱 厄介 有害  
<sup>#</sup>有名 劣等

◆ [2 < 11] (形容詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)

偉大 高価

◆ [2 < 15] (形容詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)  
貴重 尋常

◆ [19 < 9] (副詞 < 副詞)  
一向 極力 漸次 到底

◆ [3 < 8] (副詞 < 形容詞, 副詞)  
依然 俄然

◆ [3 < 11] (副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)  
#案外 #断然 適宜

◆ [3 < 13] (副詞 < 名詞, 副詞, 動詞)  
一躍 畢竟

◆ [3 < 15] (副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)  
銳意 #至極

◆ [15 < 6] (名詞, 形容詞 < 名詞, 形容詞)  
暗黒 下等# 可能\* 危險 苦痛 現金 高等# 上等# 不安 不振\*  
不滿 不明 無効 無能 名譽 面倒

◆ [5 < 6] (名詞, 形容詞 < 名詞, 副詞)  
\*夢中\*

◆ [5 < 11] (名詞, 形容詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)  
僅少# 絕大# 不良 平氣\* 有望#

◆ [5 < 12] (名詞, 形容詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)  
困難 特有#\* 必要 評判\* 不審

◆ [6 < 5] (名詞, 副詞 < 名詞, 形容詞)  
最高 最大 #最良#&

◆ [16 < 6] (名詞, 副詞 < 名詞, 副詞)  
一応 一切 一層#& 一体 一般\* #&早速#& 事实 實際 实地 從來  
随意 全体 全般 多分# 单独 当時 同時 当分 #&突然#& 不意  
平常 #&無論#&

◆ [6 < 11] (名詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)  
永遠\* 間接 偶然 最近 #全然& 大体 天然\* 当然#& 秘密 本當  
無限 #無數#&

◆ [6 < 13] (名詞, 副詞 < 名詞, 副詞, 動詞)  
結局 現在 絶對 是非 通常

◆ [6 < 15] (名詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)  
永久#& 现实 #直接 普通

◆ [7 < 1] (名詞, 動詞 < 名詞)  
機能

◆ [7 < 4] (名詞, 動詞 < 動詞)  
压倒 充滿

◆ [7 < 5] (名詞, 動詞 < 名詞, 形容詞)  
冒險

◆ [7 < 7] (名詞, 動詞 < 名詞, 動詞)

压迫	安定	案内	維持	意識	移住	位置	一致	一變	移轉
遺伝	移動	意味	印刷	運動	運輸	影響	延長	応接*	往復
改革	会議*	解決	会合*	開催	解散	開始	改正	解説	開設
改善	改造	開通	回轉	回復	改良	革新	拡張	確定	活動
関係	感激	完成	感動	監督	完備	緩和	規定	吸収	教育
居住	拒絶	緊張	警戒	経験	継承	計上	継続	輕蔑	決行*
結婚	決定	欠乏	研究	検査	減少	建設	現存	言明	広告*
行動	合同	誤解	呼吸	故障	固定	孤立	顧慮	混合	混同
混乱	産出	散歩	刺激	実現	実行	死亡	自慢	収獲	集合
充実	終了	收賄*	出現	準備	衝突	消費	消滅	勝利	除外
処置	助長	進化	進歩	信用	衰弱	生活	成功	生産	製造
制定	整理	成立	接近	設計	設置	絶望	設立	選挙*	戦争
增加	増減	搜索	増進	増大	測量	組織	尊敬	存在	存続
尊重	体操	墮落	団結	短縮	断絶	断定	鍛練	蓄積	注意
中止	超過	陳列	締結	停止	適応	徹底	展開	統一	同情
淘汰	到達	動揺	道楽*	努力	忍耐*	熱中	廃止	配置	敗北
破壊	爆発	發育	発射	発生	発達	発展	破裂	反射	販売
疲労	封鎖	普及	復活	腐敗	憤慨	分解	分裂	平均	閉鎖
変化	変更	變動	包含	膨張	歩行	保持	保証	滅亡	網羅
融通	用意	溶解	用心	予定	流通	恋愛	練習	労働	論説

◆ [7 < 12] (名詞, 動詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)  
拡大 乾燥 縮小 熟練 調和 沈黙 発明 繁栄 不足 矛盾  
優越 優勝

◆ [7 < 13] (名詞, 動詞 < 名詞, 副詞, 動詞)  
由来

◆ [7 < 15] (名詞, 動詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)  
謹慎

◆ [8 < 5] (形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞)  
温和 強大 巨大 善良 聡明 微弱 貧弱 優秀 雄大 幼稚

◆ [8 < 8] (形容詞, 副詞 < 形容詞, 副詞)  
純然 漠然 漫然

◆ [8 < 11] (形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)

意外	異樣	快活	過大	#可憐	頑固	寬大	緩慢	奇怪	急激
急速	強硬	強力	激烈	結構	堅固	嚴肅	健全	#顯著	賢明
高尚	廣大	姑息	滑稽	殘忍	重大	周到	十分	純粹	上手
神聖	#隨分	盛大	淺薄	大切	大胆	大變	忠實	痛快	痛切
適切	莫大	美麗	頻繁	#平然	豐富	明確	猛烈	#有益	勇敢
優美	有力	#容易	#立派	良好	冷淡	露骨			

◆ [8 < 12] (形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)

旺盛

◆ [8 < 15] (形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)

深刻 親密 熱心 明白 明瞭 愉快

◆ [11 < 5] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞)

孤独 悲慘 不潔 不便 不利 無禮 野蠻

◆ [11 < 6] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞, 副詞)

極度 正式

◆ [11 < 11] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)

安価	異常	円滑*	円満	臆病*	確實*	#格別#	簡易#	簡單*	巨額#
極端*	嚴格*	元氣	健康	堅実*	嚴重*	嚴正*	#嚴密*	幸運	公正
#公然#	幸福	公平*	巧妙*	自然	質素*	自由	詳細	正直*	親切
迅速*	正確*	精確*	清潔*	精巧*	誠実*	正当#	精密*	大事	多大#
單純*	丁寧*	得意#	特殊*	特別#	非常#	皮肉	平等	風流	不快
不幸	無事	不正	不当	平易	平凡	平和	便利*	無益	無謀
無用#	有効*	優勢	有用#	#有利*	冷靜*				

◆ [11 < 12] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)

固有 中立

◆ [11 < 15] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)

安全 完全 勤勉 慎重 適當 複雜

◆ [12 < 12] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)

邪魔 心配 迷惑

◆ [12 < 15] (名詞, 形容詞, 副詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)

安心

◆ [13 < 13] (名詞, 副詞, 動詞 < 名詞, 副詞, 動詞)

一緒 一転

◆ [15 < 12] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 < 名詞, 形容詞, 副詞)

感心 失礼 貧乏

◆ [15 < 15] (名詞, 形容詞, 副詞, 動詞 < 名詞, 形容詞, 副詞, 動詞)

一定\* 共通# \*苦勞\* 贅沢 相当 独立\* 反对\* 満足 密接 無理  
乱暴

## 5. まとめ

以上、近代から現代にかけての漢語の品詞用法の変化の実態を、「変化パターン」という観点から整理した。本稿に示した基礎的なデータに基づく、変化傾向の分析の詳細は、永澤（2010）の第3章を参照されたい。ここに、その分析結果の要点のみを示す。

1. 限られた調査範囲の中で 200 超の語（261 語）に品詞用法の変化が起きていることが確かめられた。この時期を、日本語における漢語の転換期の一とみることができる。
2. 品詞用法が変化した語のうち圧倒的多数（87.4%）が、用法を消失する方向に変化している。1 語の担う品詞用法は、限定化の方向にあったといえる。
3. 多くの場合、特定の品詞用法の勢力（出現頻度）が伸張し、それとの間に意味的乖離のある品詞用法が両立できずに衰退したと推定される。たとえば、名詞用法を消失した「適宜」「一躍」「銳意」、形容詞用法を消失した「優勝」「冒險」「秘密」「断然」「俄然」、動詞用法を消失した「評判」「深刻」「自信」「困難」「利益」等が挙げられる。現代に残る品詞用法は、消失した用法に比して、漢字字義通りの意（漢字一文字一文字の意味の組み合わせから表出される意味。いわゆる文字通りの意味）から離れる傾向にある<sup>22</sup>。
4. 名詞用法を消失した語の大半（調査範囲中約 9 割）が、近代に〈名詞 - a〉、〈名詞 - b〉、〈形容詞〉の用法を併せもち、そのうち〈名詞 - a〉と〈名詞 - b〉の用法を揃って失った。現代には、「- な」形の〈形容詞〉用法が残る。そのような、名詞用法の大量消失という現象は、漢語が、品詞を明示するマーカーを伴わずに日本語に取り込まれた段階を脱し、和語の接辞を伴い、日本語の形容詞として定着したことを意味するといえる。それは、一般に借用語にみられる現象と類似する。
5. 4 品詞の理論上の組み合わせ 1～15 のうち、近代は「2」「9」「10」「14」、現代は「4」「9」「10」「14」の語が、実際には存在しない。近代と現代とで共通するのは「9」「10」「14」の語が存在しないことである。そのことは、近代と現代とを問わず、動詞用法をもつ漢語が、併せて名詞用法をもつという傾向を示す。

<sup>22</sup> たとえば、近代の「深刻」は、〈深く刻む〉の意で使われ（「帝王の暴虐が、頭脳に深刻せられ」「道徳は人の頭脳に極めて深刻なる印象を興へて」）、漢字の意に沿っているが、現代の「深刻な事態に陥る」のような用法においては、そのような意味は表れない（現代の「深刻」は〈事態が重大で切実な様子〉を表す）。また近代の「優勝」は〈優れ勝る〉の意で使われ（「同運河の開通により南米各国の地位は如何に変わべきかは注意すべき問題であるが、大体に於て優勝な地位に進むべきは南米中の北方に位する諸国で」）、漢字の意に沿っているが、現代の「優勝」は、そのような意を離れ、「レースで優勝した」のように、〈勝負事で最上位になること〉を表す。

6. 近代には、形容詞用法をもつ語は名詞用法も併せてもつ（ただし、「-然」の形態の語はその限りでない）が、現代にはその傾向は失われている。それにより、4品詞の理論上の組み合わせ1~15のうち、形容詞用法を単独でもつ「2」の語が、現代に存在し、近代には存在しないことが説明される。また、同じく1~15のうち、特に「8」の語（形容詞はもつが名詞はもたない）の合計数が、近代から現代へ至って飛躍的に増加している（15.4倍）ことも説明される。
7. 「理論上は存在するが、実際には語例がみられない変化パターン」の圧倒的大部分は、品詞用法を「獲得」する変化パターンである。
8. 品詞用法の変化は、一見多様な変化パターンを示すが、その内実は、それほど複雑ではない。「動詞用法の消失」や「名詞用法の消失」といった各品詞用法の消失の問題として、それぞれ一定の傾向を見出せるものである。
9. 以上のことは、近代から現代にかけて、漢語が、品詞をめぐる形態・意味の両面で変化したことを示している。変化は一見多様であるが、同品詞あるいは同形態をとる語の内部で、共通の傾向を認めることができる。すなわち、変化の大部分は、各語において個々独立に、偶発的に起きたのではなく、一定の方向性のもとで起きたものとみることができる。

## 参考文献

- 池上禎造（1953）「近代日本語と漢語語彙」『金田一博士古稀記念言語民俗論叢』東京：三省堂出版（池上禎造 1984『漢語研究の構想』pp.29-50に再録）。
- 池上禎造（1954）「漢語の品詞性」『国語国文』23 - 11：92-101。京都：中央図書出版社。（池上禎造 1984『漢語研究の構想』pp.69-87に再録）。
- 池上禎造（1984）『漢語研究の構想』東京：岩波書店。
- 鈴木丹士郎（1998）「明治期漢語の品詞性と語形についての一考察」『東京大学国語研究室創立百周年記念 国語研究論集』東京：汲古書院。
- 鈴木英夫（2005）「明治時代以後の日本語 語彙・文体」近藤泰弘・月本雅幸・杉浦克己（編）『新訂 日本語の歴史』：180-193。東京：放送大学教育振興会。
- 永澤濟（2007）「漢語動詞の自他体系の近代から現代への変化」『日本語の研究』3 - 4（『国語学』通巻 231号）：17-32。東京：日本語学会。
- 永澤濟（2010）『近現代期日本語における漢語の変化』2010年度東京大学博士学位論文。
- 野村雅昭・山下喜代（1993）「日本語教育のための漢字・漢語データベース」『講座日本語教育』28：142-156。東京：早稲田大学日本語研究教育センター。
- 野村雅昭（1999）「語彙調査データによる基本漢語の抽出」『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』12：21-54。東京：早稲田大学日本語教育センター。
- 益岡隆志・田窪行則（1992）『基礎日本語文法—改訂版—』東京：くろしお出版。



村木新次郎（2000）「「がらあき-」「ひとかど-」は名詞か、形容詞か」『国語学研究』39：80-70. 仙台：『国語学研究』刊行会.

村田美穂子（編）（2005）『文法の時間』東京：至文堂.

#### 電子化資料

朝日新聞社サイト『asahi.com』（<http://www.asahi.com/>）.

国立国語研究所（編）『太陽コーパス』（博文館新社）.

慶応義塾図書館デジタルギャラリー『デジタルで読む福澤諭吉』

（[http://project.lib.keio.ac.jp/dg\\_kul/fukuzawa\\_tbl.php](http://project.lib.keio.ac.jp/dg_kul/fukuzawa_tbl.php)）.

毎日新聞社サイト『毎日.jp』（<http://mainichi.jp/>）.

## Changes in Sino-Japanese Word Class from the Early Modern Period to the Present

NAGASAWA Itsuki  
nagasawaitzuki@gmail.com

Key Words: Sino-Japanese, word class, change, Japanese

Sino-Japanese word classes have changed greatly from the Early Modern Period to the Present. The phenomenon is well known, but there is little data available showing details about the changes. This paper gives the data of 700 Sino-Japanese words and identifies patterns in the changes. The author examined Sino-Japanese words based on which combinations of four word class usages (noun, adjective, adverb, and verb) were allowable in the Early Modern Period, compared to present usages. The results are as follows:

1. Over 200 Sino-Japanese words (even in the limited survey) have changed their word classes.
2. Losses of certain word class usages (as noun/ adjective/ adverb/ verb) of words greatly outnumber gains: the range of word classes of a word tends to decrease over time.
3. In many cases, the frequency of a certain word class usage became high, and then other word class usages diminished because of a gap between their meanings. As a result, the present meanings of Sino-Japanese words tend to be more distant from the literal meaning of the Chinese characters, compared to the meanings which they have lost.
4. 90 % of the words that have lost noun usages could be used in the form of zero-suffix, its modifying form *-no*, and adjective form *-na*, but they have lost both the zero-suffix and its modifying form *-no* usages. At present, only the adjective form *-na* remains. It means that Sino-Japanese words which were at first taken into Japanese as nouns with no markers of word class have fixed into Japanese as adjectives with a Japanese suffix. This phenomenon is similar to that of loan words.
5. The logically-possible combinations [adjective, verb], [adverb, verb], and [adjective, adverb, verb] have never occurred on either the Early Modern Period or present: it shows the tendency that words having usage as verbs are also used as nouns.
6. The tendency in the Early Modern Period for words that can be used as adjectives to also be usable as nouns has been lost in the present. Words in the [adjective, adverb]-only group show a significant jump from just 5 examples in the Early Modern Period to 77 in the present; 15.4 times the Early Modern Period total.
7. Many of the combinations which were theoretically possible but did not often occur in the Early Modern Period have come about due to words “gaining” usages, such as [noun, adjective]-only group picking up a verbal usage and joining the [noun, adjective, verb]-only group.
8. The above indicates that the word classes of Sino-Japanese words have changed both morphologically and semantically from the Early Modern Period to the present. The changes seem to be diverse, but words which have the same word class usages or the same forms show the same tendencies in common. That is, many of the changes occurred neither independently nor accidentally, but with general tendencies.

(ながさわ・いつき 日本学術振興会特別研究員)

【附表】『太陽コーパス』における用例の調査結果と品詞判定

※ 『分類語彙表』内番号』とは、『分類語彙表』索引掲載の全97,022語に付した通し番号を示す。

	『分類語彙表』内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計	
			近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他		
ア	150	愛情	1	1	90	0	0	0	0	0	0	0	8	98
	1630	圧倒	4	7	0	0	0	87	0	0	0	0	7	94
	1640	圧迫	7	7	166	0	0	124	0	0	0	0	34	324
	1686	圧力	1	1	98	0	0	0	0	0	0	0	27	125
	2781	安価	11	11	3	25	26	0	2	0	18	6	80	
	2788	案外	#11	3	0	4	130	0	8	0	8	13	163	
	2821	暗黒	5	5	24	27	0	0	12	1	14	71	149	
	2862	安心	15	12	47	4	1	214	5	0	68	72	411	
	2873	安全	15	11	96	45	52	1	19	0	91	86	390	
	2930	安定	7	7	60	0	0	25	0	0	0	40	125	
2953	案内	7	7	102	0	0	94	0	0	12	227	435		
2968	安寧	1	1	52	0	0	0	0	0	0	56	108		
イ	3377	意外	11	8	13	52	131	0	149	1	67	18	431	
	3478	意義	7	1	465	0	0	1	0	0	0	162	628	
	3748	威厳	1	1	86	0	0	0	0	0	0	6	92	
	3763	意向	1	1	167	0	0	0	0	0	0	8	175	
	3853	意志	7	1	424	0	0	1	0	0	0	61	486	
	3854	意思	7	1	196	0	0	1	0	0	0	43	240	
	3864	維持	7	7	76	0	0	683	0	0	2	171	932	
	3880	意識	7	7	78	0	0	49	0	0	0	178	305	
	3957	移住	7	7	62	0	0	140	0	0	0	157	359	
	3979	異常	11	11	10	31	8	0	38	0	2	8	97	
	4018	維新	7	1	227	0	0	1	0	0	0	442	670	
	4095	依然	8	3	0	34	596	0	0	0	20	8	658	
	4149	偉大	11	2	14	231	1	0	32	5	86	14	383	
	4271	位置	7	7	653	0	0	16	0	0	0	78	747	
	4292	一応	6	6	34	0	120	0	0	0	0	6	160	
	4366	一定	15	*15	9	2	3	191	445	0	10	105	765	
	4500	一躍	13	3	3	0	36	58	0	0	0	4	101	
	4651	一向	3	3	0	0	256	0	0	0	0	10	266	
	4666	一切	6	6	383	0	320	0	0	0	0	206	909	
	4715	一緒	13	13	108	0	307	1	0	0	0	7	423	
	4791	一層	6	#&6	155	0	989	0	0	0	0	47	1191	
	4801	一体	6	6	47	0	444	0	0	0	0	43	534	
	4810	一致	7	7	119	0	0	427	0	0	0	520	1066	
	4851	一転	13	13	1	0	7	109	0	0	0	53	170	
	4907	一般	6	*6	547	0	526	0	0	0	0	1403	2476	
	4942	一変	7	7	10	0	0	337	0	0	0	34	381	
	5009	移転	7	7	29	0	0	39	0	0	0	72	140	
	5010	遺伝	7	7	108	0	0	40	0	0	0	64	212	
	5029	移動	7	7	37	0	0	46	0	0	0	22	105	
	5295	遺物	1	1	136	0	0	0	0	0	0	35	171	
5377	意味	7	7	1172	0	0	170	0	0	0	132	1474		
5492	異様	11	8	3	10	10	0	25	0	21	26	95		
5578	威力	1	1	158	0	0	0	0	0	0	35	193		
5890	印刷	7	7	45	0	0	50	0	0	0	348	443		
5926	印象	7	1	129	0	0	3	0	0	0	40	172		
6076	陰謀	1	1	81	0	0	0	0	0	0	33	114		
ウ	7735	運河	1	1	76	0	0	0	0	0	0	79	155	
	7793	運動	7	7	630	0	0	109	0	0	1	923	1663	
	7830	運命	1	1	569	0	0	0	0	0	0	28	597	
	7834	運輸	7	7	49	0	0	5	0	0	0	125	179	
エ	7879	鋭意	15	3	3	3	72	14	0	0	3	13	108	
	7884	永遠	11	*6	7	12	122	0	64	0	2	71	278	
	7902	永久	15	#&6	7	1	196	1	71	0	8	113	397	
	7907	影響	7	7	989	0	0	180	0	0	0	123	1292	

分類語彙表内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数							『太陽コーパス』内出現数合計		
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外		(viii) その他	
7984	衛生	1	1	110	0	0	0	0	0	0	0	291	401
8611	円滑	11	*11	14	9	30	0	1	1	36	9	100	100
8825	延長	7	7	61	0	0	95	0	0	0	75	231	231
8910	円満	11	*11	20	71	80	0	23	0	24	70	288	288
9219	旺盛	12	8	34	28	0	1	3	0	80	19	165	165
9223	応接	7	*7	24	0	0	22	0	0	1	71	118	118
9295	往復	7	7	52	0	0	50	0	0	0	39	141	141
9922	臆病	11	*11	14	20	1	0	1	0	22	32	90	90
11708	恩恵	7	1	106	0	0	1	0	0	0	4	111	111
11894	溫和	5	8	3	24	0	0	7	0	14	36	84	84
12107	改革	7	7	318	0	0	90	0	0	0	629	1037	1037
12120	快活	11	8	5	31	16	0	3	0	18	13	86	86
12162	会議	7	*7	219	0	0	10	0	0	0	1875	2104	2104
12178	階級	1	1	752	0	0	0	0	0	0	306	1058	1058
12232	解決	7	7	269	0	0	298	0	0	1	116	684	684
12275	会合	7	*7	106	0	0	56	0	0	0	39	201	201
12276	外交	1	1	467	0	0	0	0	0	0	1608	2075	2075
12308	外国	1	1	1217	0	0	0	0	0	0	1559	2776	2776
12352	開催	7	7	19	0	0	71	0	0	1	30	121	121
12378	解散	7	7	279	0	0	155	0	0	0	163	597	597
12393	開始	7	7	26	0	0	216	0	0	0	86	328	328
12550	改正	7	7	237	0	0	189	0	0	2	848	1276	1276
12570	解説	7	7	30	0	0	35	0	0	0	22	87	87
12572	開設	7	7	45	0	0	98	0	0	2	102	247	247
12596	改善	7	7	215	0	0	96	0	0	0	133	444	444
12630	改造	7	7	70	0	0	93	0	0	0	88	251	251
12750	開通	7	7	19	0	0	53	0	0	0	42	114	114
12778	回転	7	7	13	0	0	48	0	0	0	34	95	95
12903	回復	7	7	75	0	0	155	0	0	0	67	297	297
13048	快樂	1	1	181	0	0	0	0	0	0	44	225	225
13075	改良	7	7	433	0	0	244	0	0	1	561	1239	1239
13790	確實	11	*11	12	104	52	0	16	1	119	60	364	364
13834	革新	7	7	87	0	0	24	0	0	0	235	346	346
13889	拡大	12	7	12	1	0	88	0	0	2	26	129	129
13910	拡張	7	7	256	0	0	442	0	0	1	457	1156	1156
13922	確定	7	7	24	0	0	169	0	0	0	124	317	317
14002	格別	#11	#11	0	3	92	0	43	0	51	0	189	189
14841	俄然	8	3	0	1	110	0	0	0	0	3	114	114
14930	過大	11	8	6	12	10	0	24	0	28	14	94	94
15224	価値	7	1	779	0	0	2	0	0	0	179	960	960
15368	活気	1	1	155	0	0	0	0	0	0	19	174	174
15580	活動	7	7	406	0	0	259	0	0	1	312	978	978
15737	下等	5	#5	11	16	0	0	21	0	13	141	202	202
15960	可能	5	*5	16	2	0	0	4	0	31	361	414	414
16412	貨物	1	1	312	0	0	0	0	0	0	217	529	529
16895	可憐	#11	8	0	41	1	0	15	0	12	33	102	102
17111	簡易	11	#11	3	20	4	0	4	0	28	33	92	92
17153	感慨	7	1	74	0	0	1	0	0	0	23	98	98
17178	感覺	7	1	90	0	0	2	0	0	0	47	139	139
17307	關係	7	7	2351	0	0	314	0	0	0	1006	3671	3671
17324	感激	7	7	35	0	0	34	0	0	0	11	80	80
17371	頑固	11	8	1	27	4	0	8	0	14	29	83	83
17555	慣習	1	1	69	0	0	0	0	0	0	39	108	108
17650	感心	12	15	2	21	0	98	0	0	38	0	159	159
17690	完成	7	7	89	0	0	252	0	0	1	47	389	389
17717	間接	11	6	1	1	89	0	39	0	41	129	300	300
17738	完全	15	*11	47	291	254	25	32	0	138	384	1171	1171
17761	乾燥	12	7	23	5	0	75	3	0	8	72	186	186
17793	寛大	11	8	6	17	9	0	8	0	31	12	83	83

『分類語彙表』内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計	
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他		
17809	簡單	11	*11	13	129	134	0	12	0	116	28	432	
17907	感動	7	7	55	0	0	47	0	0	1	15	118	
17924	監督	7	7	181	0	0	102	0	0	2	420	705	
17969	觀念	7	1	487	0	0	11	0	0	0	176	674	
18052	完備	7	7	36	0	0	89	0	0	0	15	140	
18148	緩慢	11	8	30	9	2	0	6	0	53	30	130	
18205	肝要	5	2	1	38	0	0	12	0	106	5	162	
18281	緩和	7	7	14	0	0	81	0	0	0	24	119	
キ	18474	奇怪	11	8	11	66	3	0	12	0	43	21	156
	18631	危機	1	1	132	0	0	0	0	0	0	45	177
	18758	企業	7	1	62	0	0	5	0	0	166	233	
	18870	危険	5	5	495	136	0	0	37	0	174	145	987
	18875	期限	1	1	80	0	0	0	0	0	121	201	
	18927	技巧	1	1	63	0	0	0	0	0	19	82	
	19035	記事	1	1	241	0	0	0	0	0	97	338	
	19280	犠牲	1	1	384	0	0	0	0	0	46	430	
	19334	基礎	1	1	911	0	0	0	0	0	104	1015	
	19499	貴重	15	2	1	91	1	15	29	0	11	20	168
	19629	規定	7	7	423	0	0	207	0	0	79	709	
	19773	機能	1	7	84	0	0	0	0	0	40	124	
	19965	規模	1	1	100	0	0	0	0	0	161	261	
	19977	基本	1	1	50	0	0	0	0	0	72	122	
	20103	疑問	1	1	411	0	0	0	0	0	5	416	
	20118	規約	7	1	46	0	0	2	0	0	47	95	
	20481	急激	11	8	1	48	44	0	19	0	20	7	139
	20572	吸収	7	7	17	0	0	208	0	0	87	312	
	20692	急速	11	8	4	8	54	0	15	0	8	17	106
	20900	給料	1	1	100	0	0	0	0	0	13	113	
	20963	狹隘	5	2	9	46	0	0	4	0	37	29	125
	20983	教育	7	7	1596	0	0	160	0	0	3055	4811	
	21125	境遇	1	1	338	0	0	0	0	0	40	378	
	21162	恐慌	7	1	108	0	0	1	0	0	31	140	
	21168	強硬	11	8	7	30	10	0	11	0	14	43	115
	21255	教授	7	1	277	0	0	96	0	0	853	1227	
	21357	行政	7	1	145	0	0	1	0	0	672	818	
	21423	強大	5	8	12	88	0	0	6	0	77	32	215
	21462	共通	15	#15	10	12	8	20	44	0	8	120	222
	21549	恐怖	7	1	106	0	0	27	0	0	37	170	
	21589	興味	1	1	569	0	0	0	0	0	63	632	
	21625	教養	7	1	45	0	0	11	0	0	26	82	
	21650	強力	11	8	15	22	1	0	17	0	9	16	80
	21683	巨額	11	#11	104	16	2	0	194	0	21	3	340
	21696	虚偽	5	1	38	3	0	0	39	0	12	16	108
	21777	極端	11	*11	84	151	91	0	37	0	19	48	430
	21793	極度	6	*11	67	0	32	0	0	0	0	0	99
	21825	極力	3	3	0	0	164	0	0	0	0	0	164
	21872	居住	7	7	14	0	0	56	0	0	1	37	108
	21908	拒絶	7	7	20	0	0	201	0	0	6	51	278
	21920	巨大	5	8	1	64	0	0	29	0	16	4	114
	22006	距離	1	1	221	0	0	0	0	0	158	379	
	22175	規律	7	1	100	0	0	4	0	0	81	185	
	22353	疑惑	7	1	111	0	0	2	0	0	18	131	
	22628	近所	1	1	93	0	0	0	0	0	15	108	
	22630	僅少	11	#5	2	18	1	0	38	0	55	3	117
	22652	謹慎	15	7	27	2	1	15	7	0	5	55	112
	22739	緊張	7	7	22	0	0	51	0	0	9	82	
	22776	筋肉	1	1	89	0	0	0	0	0	13	102	
	22816	勤勉	15	*11	19	14	1	3	3	0	23	64	127
	22862	緊要	5	2	7	55	0	0	17	0	46	15	140

分類語彙表内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他	
ク	23066 偶然	11	6	32	8	131	0	96	0	112	26	405
	23746 苦痛	5	5	302	3	0	0	6	0	36	23	370
	24533 苦勞	*15	*15	71	2	4	33	1	0	38	41	190
ケ	24897 敬意	1	1	84	0	0	0	0	0	0	1	85
	24929 警戒	7	7	106	0	0	115	0	0	0	39	260
	24992 経験	7	7	567	0	0	97	0	0	0	121	785
	25007 傾向	7	1	821	0	0	6	0	0	0	115	942
	25103 形式	7	1	290	0	0	1	0	0	0	190	481
	25153 継承	7	7	8	0	0	40	0	0	0	32	80
	25163 計上	7	7	4	0	0	52	0	0	0	44	100
	25226 継続	7	7	29	0	0	391	0	0	2	161	583
	25299 競馬	1	1	66	0	0	0	0	0	0	59	125
	25309 刑罰	1	1	67	0	0	0	0	0	0	22	89
	25315 経費	1	1	317	0	0	0	0	0	0	97	414
	25340 軽蔑	7	7	16	0	0	79	0	0	1	8	104
	25410 経歴	7	1	121	0	0	7	0	0	0	28	156
	25417 経路	1	1	83	0	0	0	0	0	0	5	88
	25561 激烈	11	8	16	100	4	0	7	0	61	10	198
	25776 結果	7	1	3675	0	0	5	0	0	0	181	3861
	25797 欠陥	1	1	161	0	0	0	0	0	0	58	219
	25820 結局	13	6	70	0	460	8	0	0	0	19	557
	25840 決行	7	7	11	0	0	91	0	0	0	5	107
	25841 結構	11	8	13	57	3	0	5	0	113	11	202
	25864 結婚	7	7	238	0	0	149	0	0	8	154	549
	26004 決定	7	7	104	0	0	521	0	0	0	180	805
	26060 欠乏	7	7	257	0	0	136	0	0	0	69	462
	26302 原因	7	1	1304	0	0	123	0	0	0	250	1677
	26356 見解	7	1	220	0	0	1	0	0	0	13	234
	26375 厳格	11	*11	1	40	14	0	1	1	19	6	82
	26416 嫌疑	1	1	64	0	0	0	0	0	0	58	122
	26419 元氣	11	11	210	4	2	0	7	0	30	68	321
	26440 研究	7	7	1375	0	0	1007	0	0	3	1339	3724
	26485 現金	5	5	63	4	0	0	1	1	1	33	103
	26529 堅固	11	8	5	41	19	0	6	0	59	29	159
	26535 健康	11	11	219	22	2	0	6	0	41	100	390
	26589 検査	7	7	64	0	0	60	0	0	0	182	306
	26597 現在	13	6	752	0	308	13	0	0	0	248	1321
	26692 堅実	11	*11	4	44	8	0	5	1	18	11	91
	26693 現実	15	6	187	4	27	3	88	0	24	132	465
	26724 嚴重	11	*11	2	57	83	0	5	0	52	10	209
	26735 厳肅	11	8	7	42	7	0	3	0	20	25	104
	26764 減少	7	7	152	0	0	367	0	0	0	50	569
	26765 現象	7	1	682	0	0	1	0	0	0	199	882
	26837 権勢	1	1	107	0	0	0	0	0	0	28	135
	26842 厳正	11	*11	4	24	14	0	2	0	9	57	110
	26872 建設	7	7	63	0	0	217	0	0	0	139	419
	26888 健全	11	8	11	175	18	0	18	0	64	95	381
	26940 現存	7	7	12	0	0	71	0	0	0	23	106
	27016 顯著	#11	8	0	113	3	0	7	0	78	7	208
	27212 厳密	#11	*11	0	28	28	0	3	0	15	6	80
	27220 賢明	11	8	5	45	2	0	10	1	12	9	84
	27225 言明	7	7	21	0	0	68	0	0	1	9	99
コ	27476 行為	7	1	499	0	0	10	0	0	0	172	681
	27503 幸運	11	11	59	3	1	0	4	0	9	10	86
	27561 効果	1	1	561	0	0	0	0	0	0	35	596
	27569 高価	11	2	52	69	17	0	23	0	60	14	235
	27969 広告	7	*7	72	0	0	34	0	0	0	93	199
	28206 高尚	11	8	1	125	5	0	14	0	62	40	247
	28317 公正	11	11	14	26	4	0	6	0	7	57	114

『分類語彙表』内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他	
28412	公然	#11	#11	0	8	158	0	30	0	1	13	208
28447	構造	7	1	212	0	0	15	0	0	0	75	302
28503	广大	11	8	1	102	1	0	11	0	71	23	209
28593	交通	7	1	332	0	0	43	0	0	0	407	782
28687	高等	5	#5	5	33	0	0	34	0	3	1161	1236
28698	行動	7	7	528	0	0	53	0	0	0	139	720
28705	合同	7	7	106	0	0	137	0	0	0	239	482
28789	効能	1	1	78	0	0	0	0	0	0	9	87
28906	幸福	11	11	331	48	18	0	8	0	107	128	640
28939	公平	11	*11	32	100	64	0	34	0	36	157	423
29002	巧妙	11	*11	9	81	18	0	7	2	45	12	174
29417	誤解	7	7	235	0	0	153	0	0	1	14	403
29516	呼吸	7	7	132	0	0	24	0	0	1	78	235
30272	故障	7	7	119	0	0	1	0	0	0	3	123
30445	姑息	11	8	4	20	3	0	24	0	7	39	97
30634	滑稽	11	8	50	20	3	0	12	0	77	56	218
30723	固定	7	7	10	0	0	52	0	0	0	41	103
30792	孤独	5	11	25	5	0	0	19	0	13	24	86
31404	固有	12	#11	1	16	0	12	64	0	0	160	253
31454	娛樂	7	1	95	0	0	1	0	0	0	101	197
31485	孤立	7	7	40	0	0	54	0	0	0	65	159
31496	願慮	7	7	9	0	0	90	0	0	0	3	102
31708	根拠	7	1	227	0	0	7	0	0	0	95	329
31743	混合	7	7	14	0	0	41	0	0	0	74	129
31885	混同	7	7	4	0	0	73	0	0	0	8	85
31908	困難	12	5	564	158	0	30	38	0	574	82	1446
31996	混乱	7	7	45	0	0	27	0	0	0	31	103
サ	32186 最近	11	6	155	1	233	0	265	0	0	225	879
	32249 最高	5	6	8	10	0	0	56	0	6	267	347
	32301 財産	1	1	330	0	0	0	0	0	0	287	617
	32333 最終	1	1	64	0	0	0	0	0	0	39	103
	32362 最上	5	#&1	3	2	0	0	43	0	8	53	109
	32463 最大	5	6	2	50	0	0	67	0	12	399	530
	32692 最良	#5	#&6	0	15	0	0	58	0	13	55	141
	32694 材料	1	1	610	0	0	0	0	0	0	226	836
	33062 作戦	7	1	39	0	0	5	0	0	0	63	107
	33086 作品	1	1	301	0	0	0	0	0	0	71	372
	33643 早速	#&6	#&6	13	0	214	0	0	0	0	18	245
	34308 参考	7	1	281	0	0	40	0	0	0	94	415
	34412 産出	7	7	68	0	0	138	0	0	0	95	301
	34589 残忍	11	8	6	22	1	0	7	0	10	39	85
	34593 残念	5	2	3	25	0	0	3	2	115	21	169
	34655 産物	1	1	124	0	0	0	0	0	0	319	443
	34671 散歩	7	7	44	0	0	60	0	0	2	16	122
シ	35447 事業	1	1	1680	0	0	0	0	0	0	1894	3574
	35484 資金	1	1	444	0	0	0	0	0	0	342	786
	35559 刺激	7	7	41	0	0	35	0	0	0	21	97
	35585 事件	1	1	522	0	0	0	0	0	0	827	1349
	35671 至極	#15	3	0	4	160	2	10	0	4	51	231
	35672 時刻	1	1	83	0	0	0	0	0	0	18	101
	35801 資産	1	1	117	0	0	0	0	0	0	73	190
	35874 事実	6	6	2609	0	99	0	0	0	0	340	3048
	36063 自信	7	1	131	0	0	16	0	0	1	46	194
	36189 施設	7	1	258	0	0	52	0	0	0	113	423
	36209 自然	11	11	468	18	681	0	469	1	75	1003	2715
	36256 思想	7	1	1241	0	0	1	0	0	0	1254	2496
	36704 実業	1	1	114	0	0	0	0	0	0	877	991
	36755 実現	7	7	80	0	0	294	0	0	2	14	390
	36774 実行	7	7	414	0	0	873	0	0	14	170	1471

『分類語彙表』内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計		
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他			
36789	實際	6	6	699	0	773	0	0	0	0	0	0	379	1851
36876	質素	11	*11	9	24	4	0	6	0	25	27	95		
36910	突地	6	6	100	0	60	0	0	0	0	105	265		
36927	嫉妬	1	1	68	0	0	0	0	0	0	39	107		
37033	突用	7	1	136	0	0	9	0	0	0	101	246		
37054	失礼	12	15	19	7	0	16	3	0	57	7	109		
37450	慈悲	7	1	53	0	0	1	0	0	0	57	111		
37476	辞表	7	1	102	0	0	1	0	0	0	17	120		
37558	自分	6	1	3533	0	23	0	0	0	0	99	3655		
37602	死亡	7	7	65	0	0	65	0	0	0	116	246		
37712	自慢	7	7	34	0	0	21	0	0	2	38	95		
37761	事務	1	1	336	0	0	0	0	0	0	882	1218		
37970	社会	1	1	2394	0	0	0	0	0	0	2972	5366		
38220	写真	7	1	342	0	0	1	0	0	0	346	689		
38394	邪魔	12	12	55	1	0	15	0	0	33	7	111		
38559	自由	11	11	632	75	268	0	87	0	154	1299	2515		
38576	周困	7	1	416	0	0	4	0	0	0	62	482		
38597	収益	7	1	89	0	0	1	0	0	0	51	141		
38629	收穫	7	7	160	0	0	23	0	0	0	122	305		
38650	習慣	1	1	369	0	0	0	0	0	0	188	557		
38772	集合	7	7	25	0	0	77	0	0	1	33	136		
38798	秀才	1	1	65	0	0	0	0	0	0	20	85		
38858	充実	7	7	80	0	0	127	0	0	0	49	256		
39046	重大	11	8	6	374	2	0	54	1	88	136	661		
39052	住宅	1	1	68	0	0	0	0	0	0	33	101		
39132	周到	11	8	5	21	1	0	5	0	16	55	103		
39174	収入	7	1	492	0	0	14	0	0	0	246	752		
39243	十分	11	8	1	116	759	0	176	0	143	563	1758		
39271	充滿	4	7	0	0	0	78	0	0	0	10	88		
39320	重要	5	2	5	346	0	0	80	0	61	287	779		
39337	従来	6	6	854	0	1018	0	0	0	0	47	1919		
39358	終了	7	7	11	0	0	39	0	0	0	32	82		
39360	重量	1	1	202	0	0	0	0	0	0	33	235		
39411	收賄	7	*7	39	0	0	8	0	0	1	52	100		
39449	主観	7	1	67	0	0	1	0	0	0	102	170		
39461	主義	1	1	663	0	0	0	0	0	0	3668	4331		
39546	縮小	12	7	17	1	0	59	0	0	2	39	118		
39629	熟練	12	7	48	15	0	34	4	1	3	35	140		
39932	出現	7	7	56	0	0	42	0	0	0	18	116		
40252	主要	5	2	2	93	0	0	24	0	7	73	199		
40256	需要	7	1	369	0	0	42	0	0	0	183	594		
40295	主力	1	1	73	0	0	0	0	0	0	41	114		
40486	純粹	11	8	1	68	14	0	72	0	11	35	201		
40510	純然	8	8	0	174	8	0	0	0	0	1	183		
40540	準備	7	7	457	0	0	83	0	0	1	320	861		
40787	障害	7	1	84	0	0	14	0	0	0	30	128		
40960	償金	1	1	269	0	0	0	0	0	0	144	413		
41030	証拠	1	1	267	0	0	0	0	0	0	89	356		
41094	詳細	11	11	62	38	113	0	28	0	2	3	246		
41150	正直	11	*11	18	57	66	0	10	1	61	125	338		
41318	上手	11	8	17	21	20	0	3	0	62	165	288		
41538	商店	1	1	77	0	0	0	0	0	0	97	174		
41568	上等	5	#5	11	4	0	0	35	0	16	112	178		
41605	衝突	7	7	365	0	0	258	0	0	0	118	741		
41694	消費	7	7	69	0	0	162	0	0	0	250	481		
41717	商品	1	1	201	0	0	0	0	0	0	136	337		
41867	消滅	7	7	27	0	0	135	0	0	0	18	180		
41954	勝利	7	7	332	0	0	1	0	0	0	76	409		
42092	除外	7	7	7	0	0	43	0	0	0	65	115		



『分類語彙表』内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計		
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他			
42270	食品	1	1	55	0	0	0	0	0	0	0	27	82	
42541	処置	7	7	260	0	0	26	0	0	2	6	294		
42553	助長	7	7	1	0	0	76	0	0	0	5	82		
42616	所得	1	1	105	0	0	0	0	0	0	321	426		
42979	資力	1	1	82	0	0	0	0	0	0	19	101		
43197	真意	1	1	97	0	0	0	0	0	0	17	114		
43239	真価	1	1	92	0	0	0	0	0	0	7	99		
43242	進化	7	7	196	0	0	78	0	0	0	321	595		
43453	信号	7	1	61	0	0	2	0	0	0	49	112		
43455	人工	6	1	58	0	1	0	0	0	0	77	136		
43501	深刻	15	8	7	27	10	2	3	0	15	22	86		
43582	真実	11	1	44	15	83	0	57	0	64	54	317		
43667	尋常	15	2	4	6	5	1	55	0	20	219	310		
43751	神聖	11	8	43	62	2	0	2	0	42	77	228		
43778	親切	11	11	62	46	47	0	2	0	88	62	307		
43798	親善	12	1	24	12	0	2	8	0	12	86	144		
43816	真相	1	1	329	0	0	0	0	0	0	9	338		
43841	迅速	11	*11	7	16	54	0	2	1	48	26	154		
43925	慎重	15	*11	7	27	51	2	35	0	8	26	156		
44063	信念	1	1	154	0	0	0	0	0	0	14	168		
44073	心配	12	12	171	6	0	235	1	1	60	11	485		
44182	進歩	7	7	985	0	0	448	0	0	1	776	2210		
44220	親密	15	8	12	27	12	1	15	0	55	5	127		
44269	信用	7	7	486	0	0	93	0	0	4	203	786		
ス	44406	随意	6	6	22	0	56	0	0	0	25	103		
	44528	衰弱	7	7	32	0	0	39	0	0	49	120		
	44711	#11	8	0	2	859	0	8	0	7	2	878		
セ	46278	誠意	6	1	144	0	9	0	0	0	72	225		
	46355	正確	11	*11	17	65	65	0	3	0	23	18	191	
	46356	精確	11	*11	9	38	21	0	10	1	13	12	104	
	46369	生活	7	7	1164	0	0	214	0	0	4	1320	2702	
	46480	清潔	11	*11	11	21	12	0	2	0	45	24	115	
	46509	成功	7	7	475	0	0	491	0	0	3	144	1113	
	46512	精巧	11	*11	23	40	8	0	6	0	17	25	119	
	46589	生産	7	7	230	0	0	70	0	0	0	762	1062	
	46632	政治	7	1	994	0	0	2	0	0	0	4244	5240	
	46643	正式	#&6	#11	33	0	46	0	0	0	0	16	95	
	46659	誠実	11	*11	27	15	28	0	8	0	15	31	124	
	46833	製造	7	7	234	0	0	333	0	0	0	843	1410	
	46871	盛大	11	8	41	42	8	0	3	0	54	10	158	
	46886	贅沢	15	15	37	33	5	2	3	0	32	53	165	
	46942	制定	7	7	54	0	0	172	0	0	0	88	314	
	46977	正当	11	#11	2	94	66	0	59	0	63	42	326	
	47069	製品	1	1	124	0	0	0	0	0	0	115	239	
	47123	精密	11	*11	7	37	63	0	6	2	17	11	143	
	47134	生命	1	1	550	0	0	0	0	0	0	265	815	
	47197	整理	7	7	240	0	0	135	0	0	0	569	944	
	47209	成立	7	7	162	0	0	469	0	0	2	259	892	
	47227	努力	1	1	1527	0	0	0	0	0	0	495	2022	
	47228	精力	1	1	90	0	0	0	0	0	0	18	108	
	47304	世界	1	1	2200	0	0	0	0	0	0	1947	4147	
	47424	責任	7	1	724	0	0	1	0	0	0	377	1102	
	47677	接近	7	7	22	0	0	225	0	0	0	17	264	
	47692	設計	7	7	146	0	0	37	0	0	0	96	279	
	47839	絶対	13	6	52	0	166	1	0	0	0	281	500	
	47843	絶大	11	#5	1	34	2	0	30	0	6	7	80	
	47868	設置	7	7	62	0	0	160	0	0	0	92	314	
	47939	設備	7	1	431	0	0	39	0	0	0	113	583	
	47967	絶望	7	7	62	0	0	16	0	0	0	20	98	

分類語彙表内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計	
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他		
48004	設立	7	7	151	0	0	251	0	0	0	0	156	558
48068	是非	13	6	201	0	504	21	0	0	0	0	39	765
48368	選挙	7	*7	422	0	0	95	0	0	0	0	1737	2254
48600	漸次	3	3	0	0	693	0	0	0	0	0	15	708
48831	全然	#11	&6	0	1	793	0	4	0	0	0	0	798
48844	戦争	7	7	1741	0	0	34	0	0	0	0	1342	3117
48886	全体	6	6	367	0	118	0	0	0	0	0	428	913
49121	浅薄	11	8	5	60	2	0	2	1	31	30	131	131
49143	全般	6	6	53	0	1	0	0	0	0	0	66	120
49344	善良	5	8	3	118	0	0	13	0	30	12	176	176
ソ	増加	7	7	573	0	0	1240	0	0	1	279	2093	2093
49602	総計	7	1	76	0	0	7	0	0	0	18	101	101
49631	増減	7	7	55	0	0	34	0	0	0	12	101	101
49713	搜索	7	7	16	0	0	57	0	0	1	28	102	102
49848	増進	7	7	117	0	0	291	0	0	1	83	492	492
49979	増大	7	7	25	0	0	73	0	0	0	35	133	133
50010	装置	7	1	122	0	0	52	0	0	0	163	337	337
50063	相当	15	15	3	49	202	234	444	0	21	160	1113	1113
50069	騒動	7	1	107	0	0	4	0	0	0	110	221	221
50225	聡明	5	8	29	41	0	0	2	2	26	28	128	128
50557	測度	7	7	32	0	0	24	0	0	0	45	101	101
50661	組織	7	7	563	0	0	777	0	0	1	862	2203	2203
51142	素養	1	1	98	0	0	0	0	0	0	14	112	112
51337	損害	7	1	248	0	0	9	0	0	0	74	331	331
51352	尊敬	7	7	118	0	0	128	0	0	2	11	259	259
51361	存在	7	7	270	0	0	560	0	0	0	47	877	877
51375	損失	7	1	264	0	0	16	0	0	0	45	325	325
51412	存続	7	7	12	0	0	58	0	0	0	10	80	80
51428	尊重	7	7	17	0	0	202	0	0	1	23	243	243
タ	代金	1	1	46	0	0	0	0	0	0	46	92	92
51800	待遇	7	1	135	0	0	39	0	0	0	85	259	259
51965	大事	11	11	210	45	14	0	20	0	52	281	622	622
52017	体重	1	1	75	0	0	0	0	0	0	30	105	105
52178	大切	11	8	1	168	19	0	37	0	165	24	413	413
52191	体操	7	7	68	0	0	3	0	0	0	66	137	137
52215	大体	11	6	365	1	186	0	125	0	0	34	711	711
52235	大胆	11	8	11	48	46	0	4	1	36	27	173	173
52471	大変	11	8	10	73	197	0	4	0	87	118	489	489
53333	多大	11	#11	2	27	4	0	242	0	54	9	338	338
54136	多分	6	#6	60	0	210	0	0	0	0	0	270	270
54412	墮落	7	7	117	0	0	150	0	0	0	64	331	331
54670	団結	7	7	84	0	0	57	0	0	1	110	252	252
54783	短縮	7	7	20	0	0	60	0	0	0	26	106	106
54787	単純	11	*11	3	113	12	0	4	0	59	44	235	235
54791	端緒	1	1	97	0	0	0	0	0	0	3	100	100
54876	断絶	7	7	7	0	0	49	0	0	0	42	98	98
54889	断然	#11	3	0	18	219	0	1	0	0	0	238	238
54917	団体	1	1	315	0	0	0	0	0	0	437	752	752
54960	探偵	7	1	45	0	0	9	0	0	0	113	167	167
54963	断定	7	7	41	0	0	83	0	0	0	8	132	132
54991	単独	6	6	16	0	36	0	11	0	1	109	173	173
55139	鍛練	7	7	29	0	0	26	0	0	0	28	83	83
子	蓄積	7	7	16	0	0	58	0	0	0	11	85	85
55519	知識	1	1	401	0	0	0	0	0	0	217	618	618
55642	秩序	7	1	224	0	0	6	0	0	0	191	421	421
56099	注意	7	7	772	0	0	837	0	0	10	117	1736	1736
56242	中止	7	7	59	0	0	188	0	0	1	53	301	301
56251	忠実	11	8	15	67	48	0	2	0	68	33	233	233
56473	中立	12	11	43	1	0	4	12	0	5	359	424	424

『分類語彙表』内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計	
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他		
56567	超過	7	7	13	0	0	112	0	0	0	0	242	367
56628	兆候	1	1	77	0	0	0	0	0	0	0	4	81
56668	調子	1	1	374	0	0	0	0	0	0	0	64	438
57009	調和	12	7	157	1	0	142	1	0	0	0	143	444
57059	直接	#15	6	0	5	508	12	133	0	7	0	256	921
57135	著作	7	1	110	0	0	7	0	0	0	0	167	284
57226	著名	#5	2	0	58	0	0	18	0	11	0	9	96
57487	沈黙	12	7	76	2	0	34	6	0	3	0	54	175
57495	陳列	7	7	24	0	0	110	0	0	0	0	75	209
ツ	57652	通貨	1	1	141	0	0	0	0	0	0	37	178
	57654	痛快	11	8	13	19	13	0	5	0	25	20	95
	57724	通常	13	6	84	0	101	#1	0	0	0	57	243
	57764	痛切	11	8	3	21	57	0	4	0	18	9	112
	57838	通路	1	1	81	0	0	0	0	0	0	27	108
テ	59187	締結	7	7	37	0	0	196	0	0	1	82	316
	59223	停止	7	7	22	0	0	176	0	0	0	73	271
	59397	抵当	1	1	69	0	0	0	0	0	0	36	105
	59408	丁寧	11	*11	3	23	79	0	3	1	13	26	148
	59656	適応	7	7	8	0	0	103	0	0	0	12	123
	59673	適宜	11	3	1	1	41	0	35	0	2	1	81
	59730	適切	11	8	3	78	20	0	15	0	73	19	208
	59760	適當	15	*11	2	323	62	77	204	0	187	109	964
	60136	徹底	7	7	15	0	0	87	0	0	0	104	206
	60711	展開	7	7	15	0	0	51	0	0	0	17	83
	60786	伝記	1	1	89	0	0	0	0	0	0	17	106
	61071	天性	6	1	72	0	25	0	0	0	0	5	102
	61200	伝統	7	1	39	0	0	5	0	0	0	54	98
	61244	天然	11	*6	66	1	18	0	146	0	6	139	376
	61333	電報	7	1	217	0	0	3	0	0	0	77	297
ト	61531	統一	7	7	342	0	0	183	0	0	0	442	967
	61674	動機	1	1	212	0	0	0	0	0	0	146	358
	61919	当時	6	6	1454	0	1158	0	0	0	0	335	2947
	61930	同時	6	6	15	0	1729	0	0	0	0	54	1798
	62016	同情	7	7	519	0	0	137	0	0	0	71	727
	62117	当然	11	#&6	5	33	258	0	340	2	354	33	1025
	62168	淘汰	7	7	40	0	0	31	0	0	0	120	191
	62180	到達	7	7	2	0	0	134	0	0	2	7	145
	62232	到底	3	3	0	0	1389	0	0	0	0	24	1413
	62436	当分	6	6	63	0	125	0	0	0	0	3	191
	62538	動揺	7	7	141	0	0	119	0	0	0	61	321
	62562	道楽	7	*7	71	0	0	2	0	0	0	32	105
	62946	得意	11	#11	38	8	6	0	99	1	106	114	372
	63009	得策	1	1	97	0	0	0	0	0	0	21	118
	63024	得失	7	1	72	0	0	1	0	0	0	98	171
	63038	特殊	11	*11	4	48	2	0	268	0	1	149	472
	63160	特徴	1	1	102	0	0	0	0	0	0	7	109
	63228	特別	11	#11	2	81	70	0	264	0	15	384	816
	63260	特有	12	*#5	4	21	0	7	33	0	7	69	141
	63268	独立	15	*15	304	1	11	233	154	0	3	555	1261
	63714	特許	7	1	44	0	0	5	0	0	0	109	158
	63780	突然	#&6	#&6	19	0	287	0	0	0	0	0	306
	64654	努力	7	7	363	0	0	260	0	0	1	118	742
ナ	65202	内容	1	1	425	0	0	0	0	0	0	84	509
ニ	67595	忍耐	7	*7	55	0	0	11	0	0	0	30	96
ネ	68186	熱心	15	8	122	115	252	17	8	6	104	63	687
	68201	熱中	7	7	2	0	0	79	0	0	1	9	91
ハ	69591	廃止	7	7	106	0	0	212	0	0	0	225	543
	69781	配置	7	7	30	0	0	52	0	0	0	10	92
	69942	敗北	7	7	35	0	0	30	0	0	0	17	82

『分類語彙表』内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他	
70084	破壊	7	7	94	0	0	385	0	0	0	148	627
70366	薄弱	5	2	10	47	0	0	5	0	108	11	181
70413	漠然	8	8	0	41	36	0	0	0	18	8	103
70415	莫大	11	8	1	79	1	0	87	0	47	11	226
70471	爆発	7	7	26	0	0	52	0	0	0	76	154
71247	発育	7	7	78	0	0	59	0	0	0	42	179
71454	発射	7	7	13	0	0	48	0	0	0	47	108
71498	発生	7	7	92	0	0	276	0	0	0	81	449
71530	発達	7	7	1130	0	0	918	0	0	3	516	2567
71563	発展	7	7	359	0	0	185	0	0	0	289	833
71673	発明	12	7	238	1	0	179	0	0	1	218	637
72683	破裂	7	7	38	0	0	92	0	0	0	115	245
72764	範圍	1	1	458	0	0	0	0	0	0	171	629
72767	繁栄	12	7	93	1	0	14	0	0	5	33	146
72927	犯罪	7	1	176	0	0	2	0	0	0	177	355
72962	反射	7	7	13	0	0	50	0	0	0	20	83
73085	反対	15	*15	244	13	113	590	207	0	104	645	1916
73244	販売	7	7	31	0	0	72	0	0	0	186	289
エ	被害	1	1	58	0	0	0	0	0	0	78	136
74149	悲惨	5	*11	28	49	0	0	15	2	24	14	132
74203	微弱	5	8	2	24	0	0	2	1	51	6	86
74244	非常	11	#11	14	590	1458	0	430	0	19	99	2610
74529	畢竟	13	3	15	0	582	72	0	0	0	9	678
74632	必然	11	1	3	8	41	0	97	4	47	33	233
74738	必要	12	5	2254	520	0	1	158	0	1169	294	4396
75176	皮肉	11	11	34	17	10	0	7	1	11	6	86
75426	秘密	11	6	194	6	25	0	38	0	59	163	485
75619	費用	7	1	492	0	0	1	0	0	0	80	573
75776	表情	1	1	81	0	0	0	0	0	0	13	94
75851	平等	11	11	37	8	36	0	25	0	22	148	276
75867	評判	12	*5	179	2	0	11	16	0	28	40	276
75896	標本	1	1	75	0	0	0	0	0	0	27	102
75903	表面	6	1	327	0	38	0	0	0	0	98	463
76136	美麗	11	8	6	60	7	0	3	0	37	22	135
76167	疲労	7	7	74	0	0	34	0	0	0	28	136
76273	貧弱	5	8	12	25	0	0	1	1	39	15	93
76348	頻繁	11	8	17	12	17	0	0	0	74	4	124
76358	貧乏	12	15	32	15	0	11	3	1	43	88	193
フ	不安	5	5	180	24	0	0	39	3	42	94	382
76493	不意	6	6	30	0	129	0	0	0	0	10	169
76617	封鎖	7	7	31	0	0	41	0	0	0	36	108
76729	風流	11	11	24	4	2	0	13	0	8	86	137
76862	不快	11	*11	53	21	1	0	43	1	41	19	179
77059	普及	7	7	105	0	0	115	0	0	0	68	288
77173	複雑	15	*11	34	159	4	31	7	1	109	34	379
77254	服装	7	1	196	0	0	6	0	0	0	17	219
77418	不潔	5	*11	9	16	0	0	9	0	19	27	80
77456	不幸	11	11	216	86	77	0	24	0	291	65	759
77490	負債	1	1	83	0	0	0	0	0	0	32	115
77537	無事	11	11	28	5	182	0	14	0	69	59	357
77666	不審	12	5	20	5	0	8	10	0	26	16	85
77667	不振	5	*5	83	9	0	0	9	0	23	73	197
77724	不正	11	11	24	31	1	0	44	0	10	127	237
77786	不足	12	7	330	2	0	86	9	0	51	207	685
77962	普通	15	6	30	9	194	2	500	0	92	710	1537
77989	復活	7	7	35	0	0	77	0	0	1	28	141
78271	不当	11	11	10	18	6	0	49	0	69	25	177
78458	腐敗	7	7	224	0	0	152	0	0	0	115	491
78511	不平	5	1	211	1	0	0	15	0	48	142	417

分類語彙表内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他	
78525	不便	5	*11	192	26	0	0	11	1	101	69	400
78552	不滿	5	5	66	4	0	0	12	0	16	88	186
78623	不明	5	5	23	10	0	0	8	0	52	84	177
78877	不利	5	11	139	48	0	0	29	0	101	189	506
79020	不良	11	5	7	17	1	0	34	0	26	111	196
79181	無礼	5	11	31	9	0	0	8	0	18	51	117
79414	憤慨	7	7	23	0	0	68	0	0	0	12	103
79416	分解	7	7	17	0	0	41	0	0	0	30	88
79432	文学	1	1	796	0	0	0	0	0	0	1713	2509
79860	分裂	7	7	45	0	0	81	0	0	0	40	166
79911	平易	11	*11	1	4	34	0	2	0	21	29	91
79951	平気	11	*5	89	10	6	0	2	0	70	23	200
79959	平均	7	7	339	0	0	53	0	0	0	260	652
80028	閉鎖	7	7	9	0	0	50	0	0	0	21	80
80065	平常	6	6	87	0	38	0	0	0	0	12	137
80095	平然	#11	8	0	8	62	0	1	0	15	9	95
80162	平凡	11	*11	8	53	3	0	21	0	34	55	174
80200	平和	11	11	659	33	18	0	69	0	27	540	1346
80742	変化	7	7	609	0	0	254	0	0	3	161	1027
80770	便宜	11	1	192	14	16	0	19	0	41	74	356
80813	変更	7	7	74	0	0	170	0	0	2	53	299
81000	變動	7	7	263	0	0	40	0	0	0	81	384
81075	便利	11	*11	174	78	5	0	10	0	177	25	469
81298	包含	7	7	1	0	0	102	0	0	0	13	116
81390	冒險	5	7	32	3	0	0	1	0	5	110	151
81542	報酬	7	1	146	0	0	2	0	0	0	30	178
81767	膨張	7	7	159	0	0	153	0	0	0	120	432
81891	抱負	1	1	125	0	0	0	0	0	0	32	157
81892	豊富	11	8	5	79	9	0	8	0	128	31	260
82354	保険	7	1	83	0	0	22	0	0	0	723	828
82371	歩行	7	7	42	0	0	35	0	0	1	39	117
82436	保持	7	7	4	0	0	160	0	0	1	14	179
82518	保証	7	7	68	0	0	89	0	0	3	115	275
83438	本当	11	6	13	6	241	0	128	0	96	14	498
85024	溘然	8	8	0	4	78	0	0	0	0	3	83
85026	満足	15	15	215	40	33	479	38	0	55	95	955
85230	未開	5	#&1	2	2	0	0	45	0	4	73	126
85911	密接	15	15	3	74	5	30	66	0	35	12	225
86632	無益	11	*11	5	14	20	0	63	0	33	39	174
86821	無限	11	6	3	4	42	0	107	0	19	65	240
86836	無効	5	5	20	2	0	0	3	0	53	18	96
86982	矛盾	12	7	133	2	0	87	15	0	33	128	398
87026	無数	#11	#&6	0	2	21	0	152	0	11	24	210
87157	夢中	*6	*5	82	0	8	0	0	0	0	23	113
87310	無能	5	5	27	7	0	0	5	0	23	69	131
87335	無謀	11	*11	14	14	18	0	20	0	11	17	94
87363	無用	11	#11	9	9	2	0	143	0	66	58	287
87404	無理	15	15	199	58	132	1	7	0	192	101	690
87452	無論	#&6	#&6	52	0	454	0	0	0	0	0	506
87507	明確	11	8	4	20	34	0	5	0	41	8	112
87587	迷信	7	1	140	0	0	8	0	0	0	55	203
87645	明白	15	8	3	73	98	1	35	0	272	42	524
87701	名替	5	5	292	12	0	0	38	0	31	259	632
87709	明瞭	15	8	8	33	58	2	4	0	133	74	312
87723	迷惑	12	12	101	11	0	30	10	0	69	29	250
88019	滅亡	7	7	79	0	0	66	0	0	1	14	160
88310	面積	1	1	175	0	0	0	0	0	0	95	270
88338	面倒	5	5	54	49	0	0	1	1	64	31	200
88549	網羅	7	7	3	0	0	112	0	0	0	6	121

分類語彙表内番号	漢語	品詞判定		各用法の『太陽コーパス』内出現数								『太陽コーパス』内出現数合計	
		近代	現代	(i) 名詞-a	(ii) 形容詞	(iii) 副詞	(iv) 動詞	(v) 名詞-b	(vi) 名詞-c	(vii) 除外	(viii) その他		
88554	猛烈	11	8	10	58	28	0	2	1	39	14	152	
88697	目的	1	1	2299	0	0	0	0	0	0	292	2591	
89217	模範	1	1	111	0	0	0	0	0	0	67	178	
89470	問題	1	1	2990	0	0	0	0	0	0	3542	6532	
ヤ	90058	厄介	5	2	61	18	0	0	3	0	12	48	142
90199	野齎	5	*11	16	13	0	0	15	0	12	86	142	
ユ	90621	有益	#11	8	0	112	3	0	42	0	56	33	246
90625	優越	12	7	15	19	0	12	30	0	3	17	96	
90647	有害	5	2	2	41	0	0	14	0	47	36	140	
90673	勇敢	11	8	6	24	8	0	2	0	15	26	81	
90676	勇気	1	1	367	0	0	0	0	0	0	24	391	
90682	遊戯	7	1	101	0	0	9	0	0	0	87	197	
90751	有効	11	*11	5	80	32	0	15	0	114	48	294	
90804	優秀	5	8	2	77	0	0	15	0	21	19	134	
90817	優勝	12	7	14	4	0	1	16	0	5	54	94	
90842	融通	7	7	107	0	0	58	0	0	0	60	225	
90852	優勢	11	11	27	26	1	0	9	1	46	9	119	
90906	雄大	5	8	12	33	0	0	5	0	20	33	103	
90966	優美	11	8	14	29	6	0	4	0	28	39	120	
91003	有望	11	#5	1	34	1	0	14	0	68	31	149	
91015	有名	#5	2	0	538	0	0	37	0	69	61	705	
91047	有用	11	#11	1	27	1	0	32	0	16	28	105	
91059	有利	#11	*11	0	99	29	0	37	0	86	25	276	
91075	有力	11	8	1	321	5	0	32	0	50	117	526	
91110	愉快	15	8	56	70	29	1	8	5	114	105	388	
91494	由来	13	7	118	0	217	46	0	0	0	33	414	
ヨ	91637	用意	7	7	241	0	0	85	0	4	59	389	
91639	容易	#11	8	0	53	1079	0	107	0	413	119	1771	
91666	溶解	7	7	4	0	0	69	0	0	0	15	88	
91775	用事	1	1	81	0	0	0	0	0	0	6	87	
91826	用心	7	7	46	0	0	20	0	0	6	31	103	
91894	幼稚	5	8	25	76	0	0	24	2	121	32	280	
92297	予算	7	1	265	0	0	26	0	0	0	607	898	
92498	予定	7	7	142	0	0	40	0	0	0	62	244	
92575	予備	7	1	50	0	0	1	0	0	0	264	315	
92877	異論	1	1	431	0	0	0	0	0	0	82	513	
ラ	93561	乱暴	15	15	32	27	6	3	2	21	38	135	
リ	93626	利益	12	1	1831	6	0	42	4	120	556	2559	
93729	理屈	1	1	93	0	0	0	0	0	0	8	101	
93835	理想	7	1	837	0	0	7	0	0	0	474	1318	
93945	立派	#11	8	0	507	143	0	20	1	98	13	782	
94224	隆盛	5	1	113	7	0	0	0	0	53	75	248	
94241	流通	7	7	46	0	0	54	0	0	0	58	158	
94381	良好	11	8	3	61	1	0	29	0	60	20	174	
94633	理論	1	1	186	0	0	0	0	0	0	124	310	
レ	95111	冷静	11	*11	2	28	29	0	9	0	10	20	98
95137	冷淡	11	8	10	23	10	0	6	1	94	24	168	
95399	劣等	5	2	1	24	0	0	19	0	27	66	137	
95454	恋愛	7	7	207	0	0	2	0	0	0	119	328	
95533	練習	7	7	41	0	0	28	0	0	0	73	142	
ロ	95810	労働	7	7	246	0	0	56	0	2	2068	2372	
96021	露骨	11	8	1	8	56	0	3	0	14	7	89	
96177	論説	7	7	81	0	0	2	0	0	0	43	126	
96221	論理	1	1	67	0	0	0	0	0	0	67	134	